

# インターンシップ(学外実習)に関する報告書

平成 19 年度

沼津工業高等専門学校

## 平成 19 年度インターンシップ(学外実習)に関する報告書

### もくじ

本校のインターンシップの概要と、今年の特徴	1
資料 A. インターンシップに関する、受入機関対象のアンケート	4
A-1. アンケートの概要とデータの集計	4
A-2. アンケートの集計 (文章形式の回答)	7
資料 B. インターンシップに関する、学生対象のアンケート	11
B-1. アンケートの概要とデータの集計	11
B-2. アンケートの集計 2 (入先リストと、研修の概要)	17
B-3. アンケートの集計 3 (学生の感想)	34
資料 C. インターンシップ受入先選定の支援(5月28日)の報告	38
資料 D. インターンシップ学内事前研修(7月11日)の報告	40
資料 E. 3年生対象 インターンシップ体験談 (2月8日) の報告	42
資料 F. その他の活動の記録	44
資料 G. 学外実習規定	47
資料 H. 学外実習生学生心得	48

### 本校のインターンシップの概要と、今年の特徴

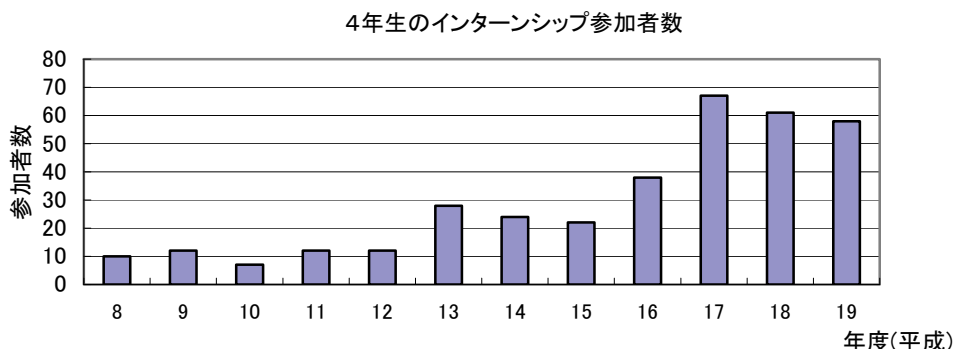
インターンシップは一般的には「学生が企業等において自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行う制度」<sup>1)</sup>とされています。

インターンシップは学生にとって ①学習意欲の向上、②高い職業意識の育成、③自己の発見、④責任感・自立心の醸成に高い意義を持つとともに、学校にも⑤学習効果の向上、⑥学習内容の改善・充実、⑦産学交流、⑧学校 PR・企業とのコミュニケーション構築に効果が望めるものです。インターンシップの重要性は、ここ数年、社会的にも広く認識されるようになって来ました。エンジニア教育を旨とする本校においても、この制度は意義深いものであり、学外実習という科目の1つの形態として10年以上前から実施してきました。この報告書の資料に、本校の学外実習規定関連の規則を添付します。

本科生に関する学外実習実施人数の平成8年度からの推移を図1に示します。ここ3年ほどは4年生のうち3~4割が参加しています。今年度の数字は、本校にインターンシップが完全に定着したことを示す証拠とすることができます。今年度の参加者は確かに例年並にとどまっていますが、年間スケジュールの関係（：沼津市門池地区で開催された技能五輪国際大会に協力するために、巡りめぐって夏休みが例年よりも2週間ほど短縮された）により、インターンシップの受入企業を見つけるのに例年以上に困難だったのです。

今年度の年間日程を表1に示します。ほぼ前年度と同様ですが、実施方法等は少しずつ改良しています。

インターンシップによって学生が得るものは、年を追って充実したものになりつつあると考えられます。例えば、今年度のアンケートでは、「満足度はどうか」という質問に対し



注 1 H17 年度までは学外実習の単位を取得した人数、H18, 19 年度については実施したという報告を受けた人数。なお、本校の学外実習とはほとんどが企業におけるインターンシップであるが、大学の研究室体験も少しはある。

注 2 専攻科(1 学年約 20 名)も学外実習は実施している。ただし、専攻科では必修科目であり年度の変動がないため表にしていない。

図 1 年度ごとの参加者数

て「非常に有意義だった」との回答が 6 割を超えるものであり、統計を取り始めた 3 年間で最大の満足度になっています。

この報告書はこうした全体像が分かるように、主にアンケート結果の取りまとめデータ等を分かりやすい形式で開示するという方針で編集いたしました。なお、この報告書や、アンケート集計結果の本体は、沼津高専インターンシップのページ<sup>3)</sup>にも示しました。

今後も更にインターンシップを充実させていきたいと思えます。インターンシップは学生・受入機関・関係する皆様方の相互理解と協力の下で行われるものです。関係する皆様の今後ともご協力をお願いいたします。

最後に、貴重な時間を割いて学生を受け入れて丁寧に指導して下さい、アンケートにも真摯に応えてくださった企業の方々に、この場を借りて深く感謝申し上げます。

平成 19 年 3 月 10 日

教務主事補 インターンシップ推進担当 望月孔二

参考とする URL :

- 1) 「インターンシップ推進支援 NET」インターンシップ推進支援事務局（社団法人雇用問題研究会 ...厚生労働省の委託を受けた団体です）  
（ <http://www.internship-ssc.org/index.html> ）
- 2) 沼津高専インターンシップのページへの公式な入り口  
（ [http://www.numazu-ct.ac.jp/nct\\_hp\\_new/kigyoku.html](http://www.numazu-ct.ac.jp/nct_hp_new/kigyoku.html) ）
- 3) 沼津高専インターンシップの暫定ページ  
（ <http://user.numazu-ct.ac.jp/~mochizuki-k/jugyo/intern/index.html> ）

表1 平成19年度(2007年度)年間日程

時期	内容	受入先	学生	指導教員 (学科,担任)	学校
2月	3年生対象インターンシップ説明会		◎	○	◎
4月～	クラス対象インターンシップ説明会			◎	◎
	インターンシップ受入機関の候補(A) (学生が希望する機関に、学校が問い合わせ)		◎	○	◎
	インターンシップ受入機関の候補(B) (教員が受入先に問い合わせ) (例えば専攻科研究で、共同研究先に問い合わせるなど)	◎	○	◎	
	インターンシップ受入機関の候補(C) (受入可能な機関が募集要項を学校に送付)	◎			◎
	受入先情報の学生への周知 (主に上記(C)によるもの。(A)や(B)でも受入に余地があることが確認できたら学生に周知する)		◎	◎	◎
5月～	学生の応募とマッチング調整(応募の重なりがあったときなど必要に応じて)		◎	◎	◎
	受入先への依頼文送付	◎			◎
	保険への加入		◎	○	◎
	学科での事前研修		◎	◎	
7月	参加する全4年生対象の事前研修(資料D)		◎	○	◎
8月	<b>実習開始</b>	◎	◎		
	指導教員による現場訪問(不要でない限り)	◎		◎	
	<b>実習終了</b>	◎	◎		
9月～	受入側からの学生の評価	◎			◎
	実習報告書の提出		◎	◎	
	各学科での報告会		◎	◎	
	受入先アンケートの収集と集計(資料A)	◎			◎
	学生アンケートの収集と集計(資料B)		◎	○	◎
2月	3年生対象説明会(資料E)		◎	○	◎
3月	単位認定			◎	◎

※ ◎主な担当 ○協力

※ 学校とは、インターンシップ推進ワーキンググループと教務係のことです

※ 時期については多少の前後があります

※ 各学科の詳しい取り組みは、平成16年度の報告書をご参照ください

## インターンシップに関する、受入機関対象のアンケート

今年度は初めて受入機関にご協力をお願いし、沼津高専のインターンシップに関するご意見を賜りました。質問は 9 つの項目からなり、学生や学校の対応に関する 5 段階評価のものから、回答を文章記述とする質問まで含まれます。(質問内容は沼津高専インターンシップのページ ([http://www.numazu-ct.ac.jp/nct\\_hp\\_new/kigyuu.html](http://www.numazu-ct.ac.jp/nct_hp_new/kigyuu.html)) 参照)

このアンケートは、平成 18 年度に初めて実施され、今年度は 2 年目です。これに対して、47 通の回答を頂きました。ここでは、それらの結果と、そこから得られる結論をまとめます。なお、文章形式による回答の結果は資料 A-2 にまとめました。

### アンケートの概要とデータの集計

最初の質問（質問 1. 記入者の方は、インターンシップにはどのように関わりましたか？）に対しては、図 A-1 のように人事系と現場系がほぼ半分ずつという比率であることが分かりました。昨年度に比べたら、現場の方の御記入が増えていきます。

続く 5 つの質問に対する回答は、昨年度のように人事系と現場系に分けてグラフ化し、図 A-2～図 A-6 にまとめました。

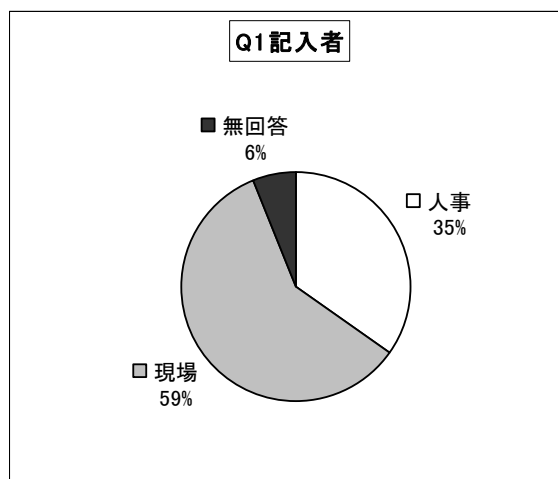


図 A-1 回答者のお立場は

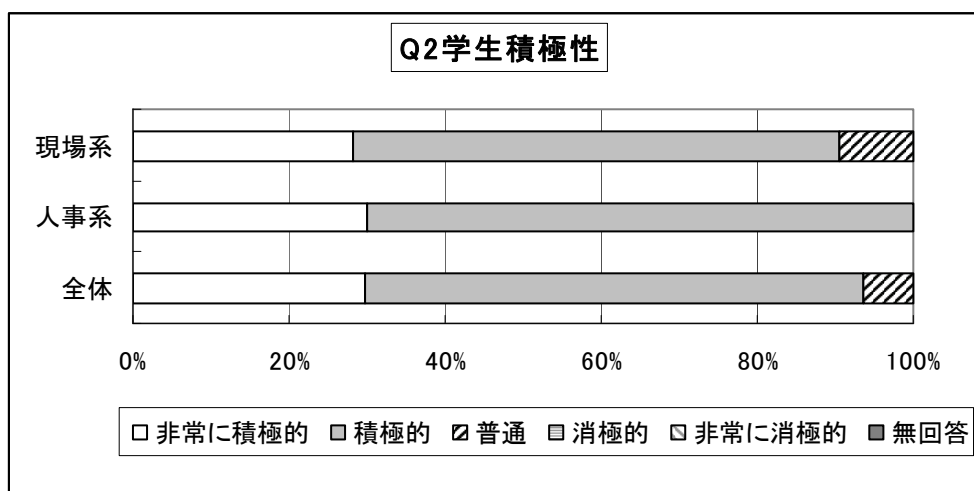


図 A-2 本校から参加した学生は、実習に積極的でしたか

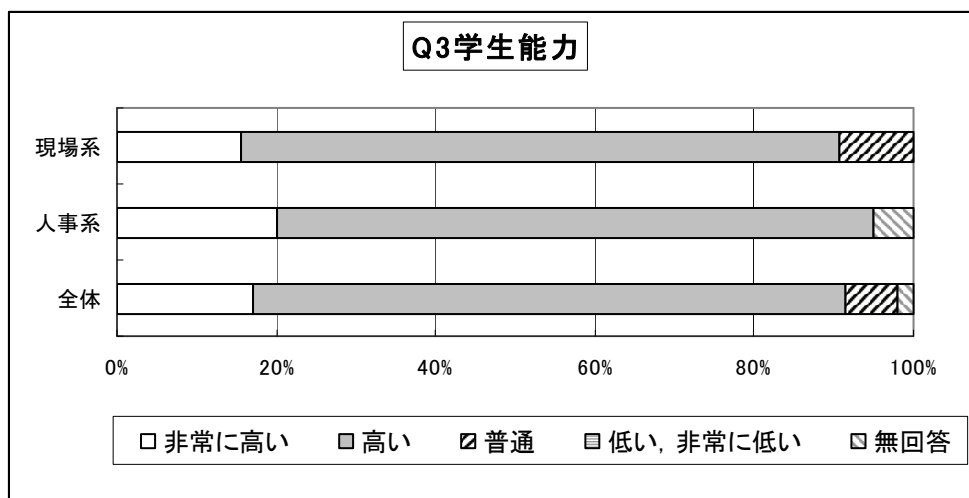


図 A-3 本校から参加した学生の、能力は高いと感じましたか

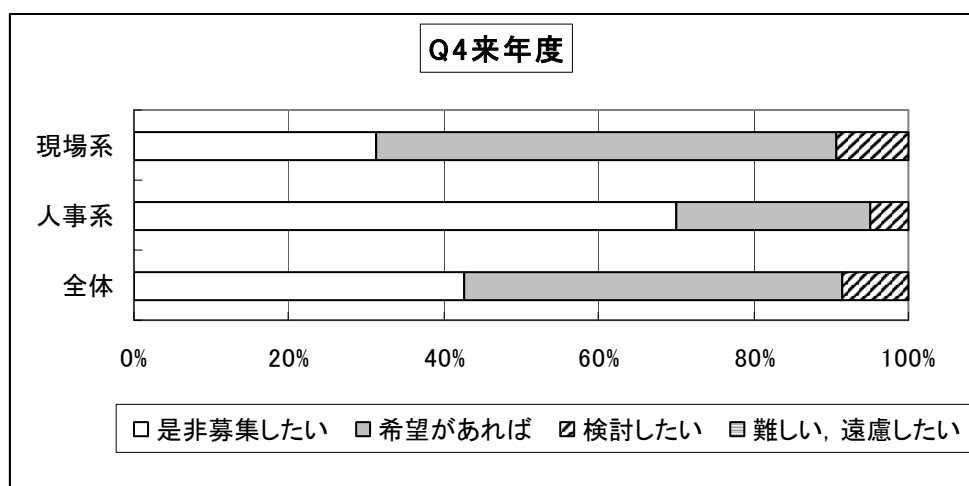


図 A-4 来年度も本校の学生に参加させたいと思いますか

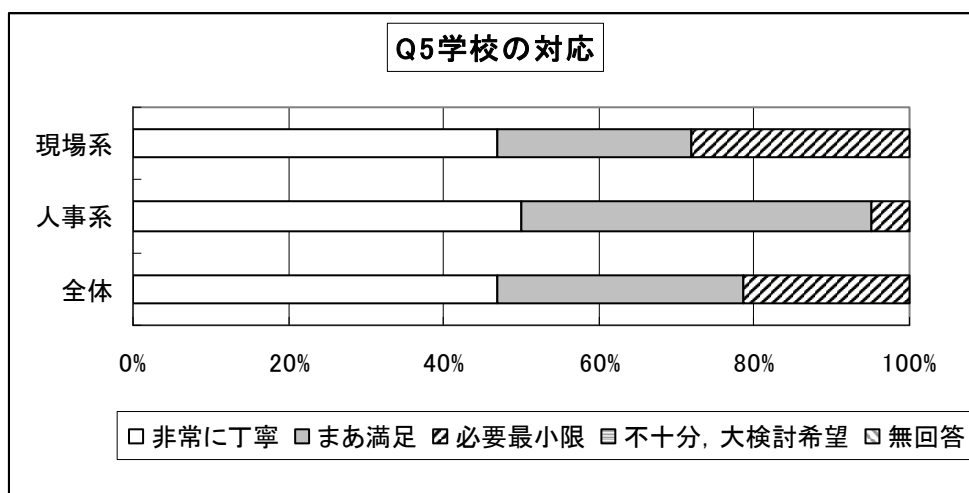


図 A-5 学校側のインターンシップへの対応はどう感じますか

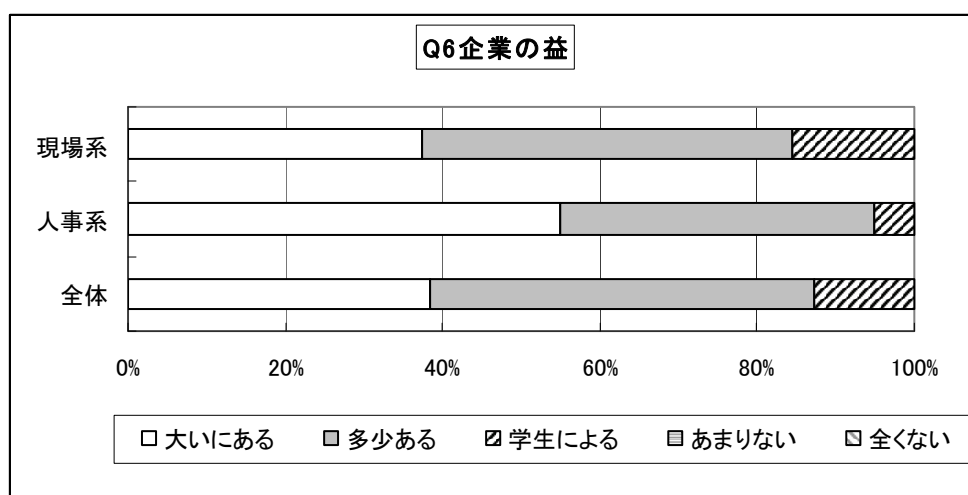


図 A-6 インターンシップの企業としてのメリットは感じますか

図 A-2 から図 A-6 によると、本校のインターンシップはほぼ肯定的に見られていると結論できると思われます。また、内容を昨年度のものと比較すると、内容的には概ね向上していると考えられます。しかし、今後とも更に向上することを目指したいと思います。

質問 7 から質問 9 については、文章形式で回答を頂きました。これらについては資料 A-2 に、著者（望月）が類似であると感じたカテゴリごとに分類してあります。

以上の結果からは、次のようなことが沼津高専のインターンシップに求められているとすることができます。

1. 学生の目的意識を高める
2. 挨拶など、基本的なコミュニケーションを確実にする
3. 特に高専から願ひするインターンシップについては、何を目的にするかきちんと伝える

最後に、貴重な時間を割いて学生を受け入れ、丁寧に指導して下さい、アンケートにも真摯に応じてくださった企業の方々に、この場を借りて深く感謝申し上げます。沼津高専としても、インターンシップの改善という形で報いたいと思います。

## 受入先からのアンケート(記述部分から)

### 質問 7: 受入れ機関が学生に望むこと

案	←改善に向けた提案
案(親密)	←同上 (事前打合せなど, もっと連絡を密にすることが必要)
姿勢	←取り組む姿勢が重要等
報告	←報告
選抜	←学生の選抜について
他	←その他
歓迎	←歓迎します
<17件>	←「特になし」または無回答

- ・案 夏休み期間中に実施するため, 自分の時間が取れず少しかわいそうです,
- ・案(親密) どのような事を実施・経験できると期待して参加するのかを事前に教えて欲しい
- ・案(親密) 学生の希望するメニューが具体的に提示されることを希望します。範囲と質については, 当方からの一方的な設定となってしまう, 次回には改善したいと考えております。
- ・案(親密) 実現するかどうかは別として, どのような実習を望むか等の情報が欲しいです。
- ・案(親密) 実習で何を経験し学びたいのか, テーマを明確にし参加してもらえれば, 指導がよりやりやすくなります。
- ・姿勢 挨拶, 対応(応対)が明るく出来ること
- ・姿勢 一般的な話として, 職種にもよるかと思いますが, 受身でなく能動的に自ら質問, 実行するような姿勢で参加いただければ, より有意義な実習になると思います。
- ・姿勢 元気が必要です。そのためにはまず”あいさつ”です。
- ・姿勢 今回, 大変積極的に優秀な方に参加いただき, こちら現場サイドとしましても指導にやりがいを感じました。  
今後もできれば積極性のある方を希望します。
- ・姿勢 今回同様に明るく元気な学生をお願いしたい。
- ・姿勢 今回の学生については, ISO 審査・準備で忙しくあまり指導できなかったため, ポーとしている時間があつた。指示不足で申し訳ございませんでした。もう少し積極性が欲しかったと思いました。でも, 言われたことに対しては, 一生懸命取り組んでいました。
- ・姿勢 今回のように元々弊社に興味を持っていただいている学生様は受入れ上大変有難いです。受講姿勢が他の実習生の模範となるので全体への影響も大きく, 効率的な実習につながると思います。
- ・姿勢 参加される学生さんは夏休みの期間にも関わらず企業の実務業務を肌身で感じられて貴重な体験をされたと思います。このような経験をしたいという学生さんは大歓迎です。多くのことを経験し, 勉学にも活かして欲しい
- ・姿勢 次回も積極的にコミュニケーションが取れる学生さんを希望します。
- ・姿勢 質問等積極的に話しかける姿勢がもう少し見られると良かった。
- ・姿勢 とにかく目的意識を持って来ていただきたい。  
今回来た学生は流体力学の実務への適用に興味を持ち, 体験を強く希望したので, 実務に近い解析を体験してもらった。このような要望は非常に歓迎す



- る。
- ・姿勢 目的意識を持って積極的に参加していただきたい。
- ・選抜 入社的心思を持って臨んでいるかどうか？これにより研修内容を変える必要がありますので。
- ・選抜 当社を希望する学生が望ましい。
- ・選抜 与えられた作業の中で、「考える」ことができる（＝改善案が導き出せる）人材が望ましい。レベルは不問
- ・選抜 今後学内選抜が必要な場合は、弊社の技術やサービス等に興味を示されている生徒が優先的に参加できるよう御配慮して頂ければ幸いと存じます。
- ・報告 弊社は、機械製造・販売業であり、設計・開発に CAD を使用しております。今回も事前に学習するようお願いをいたしました。
- ・他 社会に出るにあたって不安なこと確認したいことなど遠慮なく質問して下さい。
- ・他 随時、連絡させていただきます。インターンシップの経験を今後活かすアドバイスを行います。
- ・歓迎 来年以降もモノ造りに興味のある積極的な学生さんの参加をお待ちしています。
- ・歓迎 今回は非常に前向きで実力のある学生さんでしたので、特に要望はありません。
- ・歓迎 毎年良い学生さんなので特に問題ないです。
- ・歓迎 実習証明書に記載したとおり非常に優秀な学生でした。
- ・歓迎 貴校のインターンシップは二人目（前回は 2005 年 8 月）ですが、いずれもまじめで能力の高い方であり、学校のレベルの高さを会社上部（役員含む）が認識しております。
- ・歓迎 理解度、協調性、積極性と申し分ない。特に要望等はありません

## 質問 8: 受入れ機関が学校に望むこと

案	←改善に向けた提案
案(期間)	←同上（実施する期間や時間などについて）
案(親密)	←同上（事前打合せなど、もっと連絡を密にすることが必要）
報告	←報告
歓迎	←歓迎します
他	←その他
<15 件>	←「特になし」または無回答

- ・案 学校側としての要求事項をさらに具体化していただけたら助かります。
- ・案
  - ・インターンシップで何を感じたか、学校に戻って友人や後輩にも自分の言葉で伝えて欲しい。場を作ってやってください。
  - ・来年も優秀な学生をお待ちしています。"
- ・案 以前、他の高専の学生を担当した際は、途中で担当の先生が状況確認に訪れましたが、沼津高専では特にこのような対応はされていないのですか？（物質工学科の望月先生は来場されました）
- ・案 学校側から移動費や宿泊費の負担があれば、学生も企業ももっと受け入れやすくなり、双方がこの精度を活用できると思う。
- ・案(期間) 想定している実習時間を事前に教えて欲しい。特に、学生が通うには遠い実習地だったり、実習が複数日に及んだりする場合には実習内容を計画する上で必要になります。
- ・案(期間) 現場実習であれば、現場の時間帯に合わせた時間を組んでもらえれば全体的

- な流れがより把握できると思います。
- ・案(期間) 作業する期間を延ばすことは可能でしょうか？今回は2週間でした。前半はどうしても質問がおおくなります。勉強1週間，作業2週間で3週間あると助かります。
  - ・案(期間) インターンシップの期間が短いため，その前後を含めた期間で深く実習を行えたら良いと思います。
  - ・案(期間) 受け入れ企業の姿勢によりますが，期間的には2週間は短いと思いました。エンジニアの創造のよこび，達成感を得るには短いのでは。
  - ・案(期間) 期間が短い。最低でも2週間は欲しい。意義や効果まで及ばず，PDCAのCAが回せない。
  - ・案(親密) 研修内容を考える上で必要なため，事前に学生の能力についての情報が欲しい
  - ・案(親密) あらかじめどのようにインターンシップを進めたら良いかももう少し学校側と話し合いたかったです。
  - ・案(親密) インターンシップ実施においては，学生の能力・希望を考慮し，受け入れ職場を決定いたします。業務の調整の関係でできるだけ早く参加希望の連絡をいただくとありがたいです。(2～3ヶ月前)
  - ・案(親密) インターンシップでどの様な分野(生産実務・設備関係・品質関係・事務関係など)を経験したいのか，又，学び得たい物は何かを明確にすると有意義なインターンシップになるのではないのでしょうか。
  - ・案(親密) 受入する学生の具体的なスキルを事前に連絡して頂けると，仕事とスケジュールを組みやすい。
  - ・案(親密) 各個人で具体的な目的を持たせて実習を行うことで更に実りある実習になると思います。
  - ・案(親密) 学生さんが学校に帰られた後，今回のインターンシップについて評価されると思います。次年度以降，弊社も改善していきたいと考えておりますので，情報を還元していただければ幸いです。
  - ・案(親密) 貴校と弊社にとってよりよい内容にしていきたく，今後も意見交換を是非お願いしたいと考えます。
  - ・案(親密) 実現するかどうかは別として，どのような実習を望むか等の情報が欲しいです。
  - ・案(親密) インターンシップ期間中，先生の訪問を受け，直接話を聞けたのは非常に有難かったです。今後も高専と企業との関係を深めるためには意見交換の場が必要と思います。
  - ・案(親密) 学科によって実習職場を選定したいので，どのような職場(どのような事を実習したいのか)事前に良く打合せした方が良いでしょう
  - ・他 ①インターンシップにより弊社が役だつなら今後共御協力をしたい。  
②インターンシップを受け入れているほかの企業との意見交換をしていただける場を設けてもらえれば幸いです。
  - ・他 ①射出成形機に関して授業に取り入れて頂きたい。  
②学生が報告会を開くとお聞きしました。今回の報告内容をお聞かせいただければ幸いです。
  - ・他 学生への就業体験を目的に受け入れておりますので，本人の能力や成績評価に関して差し控えさせていただくことにご理解いただきたい。
  - ・他 学内における弊社インターンシップのアピールについてよろしく申し上げます。
  - ・他 可能であればパソコンを持参して頂きたい。

- ・他 実習中完了しなかった作業につきましては最後まで完成できるよう御指導お願いします。
- ・他 自分の進む道が決まっていないとの事でしたが、学んだ事を活かして今後を期待いたします。
- ・他 特にありません(現状で可)。実作業するには資格や教育・訓練を要するため、実習と言えども講義・見学が中心になることを御承知下さい。
- ・他 特に希望はございません。  
5年生にとって実習レベルが適当であったか少し心配しています。
- ・歓迎 今回、御担当の先生も訪問され、インターンシップに関する学校側の熱意を強く感じました。今後も、このような強い関係を続けて頂ければと思います。
- ・歓迎 大変優秀な学生を御紹介頂きありがとうございます。

## 質問 9: 受入れ機関の諸々なご意見

案	←改善に向けた提案
案(期間)	←同上 (実施する期間や時間などについて)
選抜	←学生の選抜について
他	←その他
歓迎	←歓迎します
<35件>	←「特になし」または無回答

- ・案 インターンシップは夏休みとお聞きしております。暑い時期の作業服を考えてはいかがでしょうか。
- ・案 高専からすぐに就職する比率が極端に低くなっていると聞いています。大事なのはバイタリティなので「高専卒業→就職」が望ましいように思います。私の周りで元気が良いのは皆高専卒です。(私も群馬高専です)
- ・案 質問7,8をなくし2~6を文章形式にすればよりよいアンケートになるのではないだろうか？  
今回の学生の積極性、行動力には感心した。
- ・案(期間) インターンシップ時間に制限はありますか？10:00~14:00 または 13:00~16:00でも可能ですか？
- ・案(期間) 当社のインターンシップは学生側および会社側においてもメリットのある本来の意味でのインターンシップを心がけておりますので、期間的には最低2週間できる方を希望しております。御理解をお願いします。
- ・選抜 優秀な学生を豊橋技科大へお願い致します。
- ・他 今回、ISO9001(品質マネジメントシステム)・ISO14001(環境マネジメントシステム)審査があり、検査に同席しました。今後良い経験をしたのではないのでしょうか。社会人としての常識、厳しさを学んだと思います。
- ・歓迎 今回のインターンシップを通しお互いに良い影響を得ることができました。今後ともよろしくお願いたします。
- ・歓迎 今後ともよろしくお願いたします。
- ・歓迎 企業としても、インターンシップの学生を指導する事で予期せぬ質問に答えたり説明する機会ができ、担当者の勉強、教育にプラスになると考えています。
- ・歓迎 今回初めてインターンシップを行いました。きっかけは貴校・蓮実教授からのお電話でした。学校様からのご意見ご要望は大変貴重であり有難く感じております。本当に有難うございました。
- ・歓迎 今後ともお付き合いの程よろしくお願いたします。

## インターンシップに関する学生のアンケート

資料 B-1

今年度も、ほぼ例年と同じ形式で参加した学生からアンケート調査を行い、集計したので報告します。昨年度から変更した点は、語句の細かい訂正と、受入先企業を選定するまでの経緯に関する質問をより詳しく尋ねるようにした点である。例年通り、アンケートの質問内容は、

<http://user.numazu-ct.ac.jp/~mochizuki-k/jugyo/intern/index.html>

で見ることができます。

### アンケートの概要とデータの集計

表 B1 は本学校のうち、インターンシップに参加する学生の学生数と、インターンシップに行くことになっていた学生の人数を示し増す。また、図 B1 には、このアンケートに回答した人数を示します。

表 B1 本学校の学生数と、インターンシップに参加した人数

学科・学年（略称）	学生人数(人)	参加者(人)
機械工学科・4年生(M4)	52	19
電気電子工学科・4年生(E4)	39	9
電子制御工学科・4年生(D4)	43	3
制御情報工学科・4年生(S4)	39	6
物質工学科・4年生(C4)	50	22
5年生	インターンシップを5年生が実施するのは稀	1
専攻科・1年生	32	32

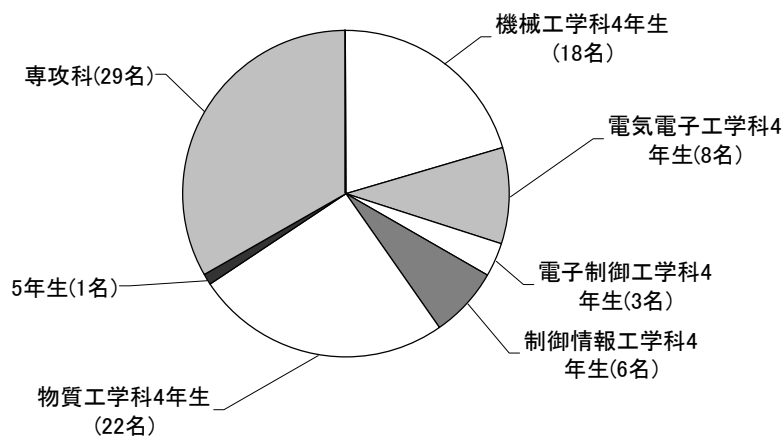


図 B1 インターンシップアンケート回答学生数

ここ3年間はほぼ同様の傾向の参加者です。なお、表からも分かるように、インターンシップは本科の学生には選択の、専攻科生には必修の科目です。

続いて、図 B2 に、アンケートの Q2「参加した主たる目的（複数回答可）」を集計したものを示します。図中の記号の意味を表 B2 に示します。

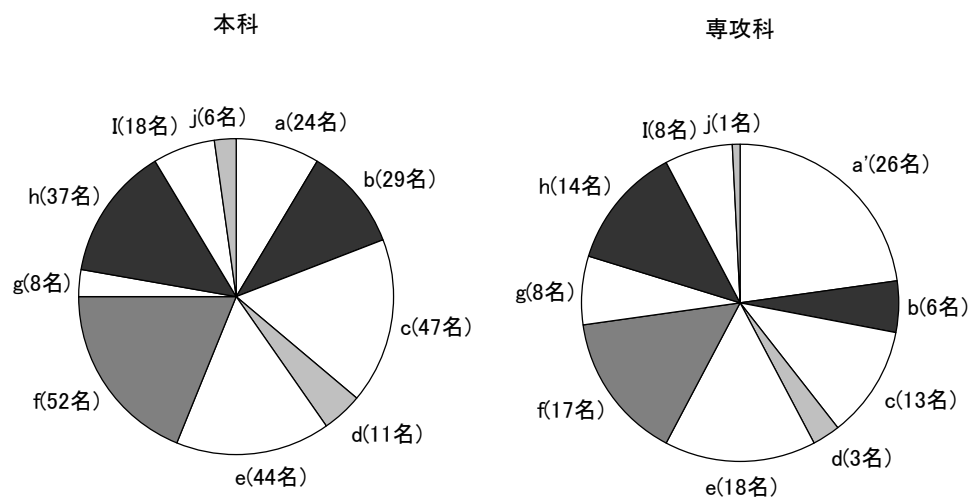


図 B2 「参加した主たる目的（複数回答可）」の集計

表 B2 図 B2 中の記号の意味

a. 必修でないが単位がもらえるため(本科生のみ)
a'. 必修単位をもらうため(専攻科生のみ)
b. 将来のキャリアを開発するため
c. 自分にあった就職先を考えるため
d. 面接や履歴書等で就職に有利と考えて
e. 自分の意識・レベルを上げるため
f. 社会体験をしたかったため
g. 学校で学んだ専門を生かすため
h. 自分の適性を探すため
i. 自分の力を試すため
j. その他( )

アンケートへの回答の傾向は、昨年度とほとんど変わっていません。

なお、j.その他 を選んだ学生は7名いましたが、記されていた内容を以下に示します。:

「会社ってどんなものか知りたかった / 学校の授業内容が活かされるか否か / 進路決定（進学か就職かなど）に役立てるため / この会社が好きだったから / 受入企業のネームバリュー / 卒業のため実際に研究していることが現場で使われている現場を見たかった」

図 B3 に、アンケートの Q3「受入機関が決まった経緯」を集計したものを示します。図中の記号の意味を表 B3 に示します。

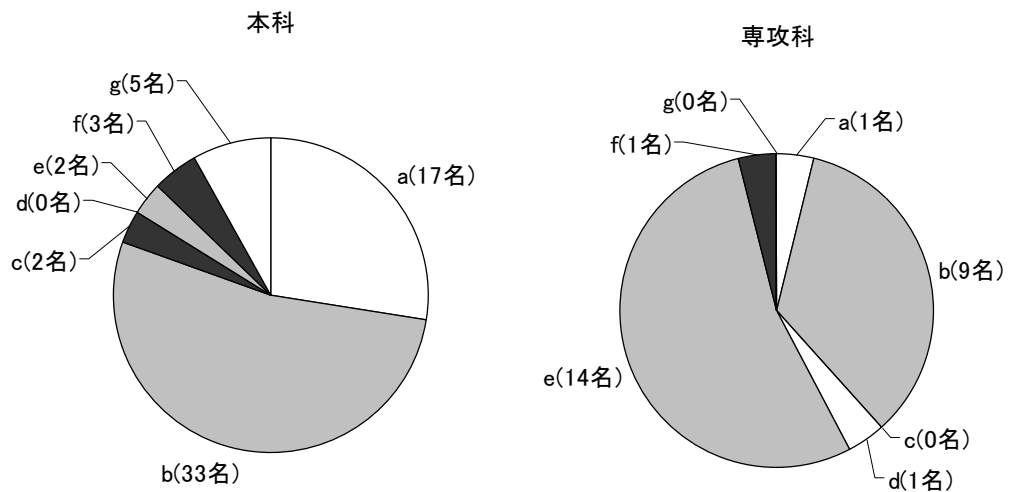


図 B3 「受入機関が決まった経緯」の集計

表 B3 図 B3 中の記号の意味

a.	その企業からの募集要項が来ないうちに、ホームページやインターンシップ報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった
b.	学内の掲示板や学内のウェブにある個別企業からの募集要項を見て、決めた
c.	インターンシップのアレンジをする協議会等団体の情報（ホームページ等）で、その企業からインターンシップの募集があることを知り、その協議会等を通して決めた
d.	学外で行われるマッチング会に参加し面談して
e.	その企業からの募集要項が来ないうちに、学内の先生の紹介によって、決めた
f.	友人の紹介で
g.	その他[ ]

このアンケート結果については、質問の内容を昨年度から変えたため、例年の学生と今回の学生を単純に比較できません。そこで、今年度の結果について、学内の状況と照らし合わせて考えたいと思います。

学内では、企業から募集要項を受け取ったとき、学内専用のウェブページに掲載しています。そして、このことは学生に対して積極的に宣伝しています。回答に b.が多かったのは、こうした制度がきちんと運用されていることの表れだと考えられます。

本科で回答に a.が多かった理由は、インターンシップ指導に当たった学級担任の教員が、インターンシップに積極的に当たって、学生の意欲を高めたからだと思います。

一方、専攻科では回答に e.が多く見られます。これは、専攻科ではインターンシップの目的が「実習を通じて得た結果を、専攻科研究の遂行に生かすこと」になっていることから、多くの場合、指導教員主導で受入機関を選定されるのではないかと思います。

なお, g.その他 を選んだ学生は 5 名いましたが, 記されていた内容を以下に示します。:  
「インターネットで公募してた / 説明会に参加して / 先輩の紹介で / 説明会にて興味を持ち連絡先を交換。その後企業へ足を運び、スタッフの方と面談。 / 希望企業がだめだったから」

図 B4(a)に, アンケートの Q4「行った事前準備」を集計したものを, 図 B4(b)に, 同「もっとやるべきだった事前準備」を集計したものを示します。図中の記号の意味を表 B4 に示します。

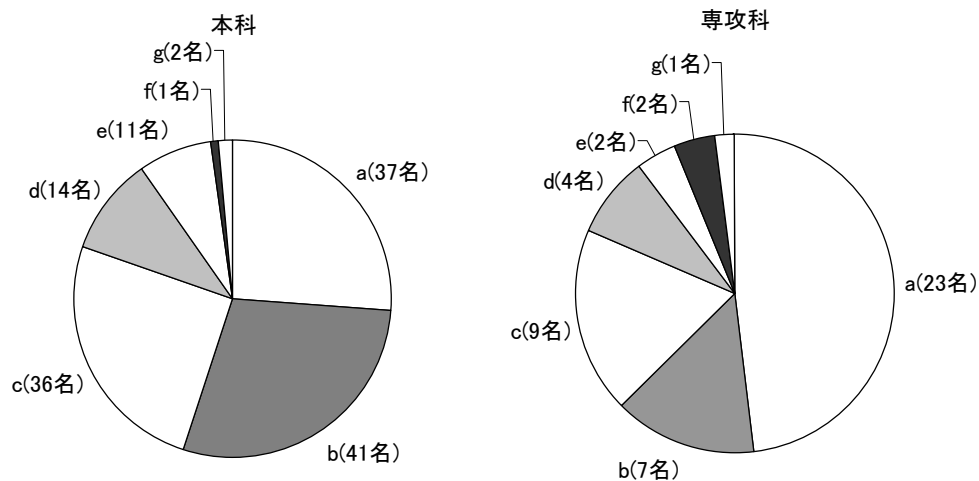


図 B4(a) 「行った事前準備」の集計

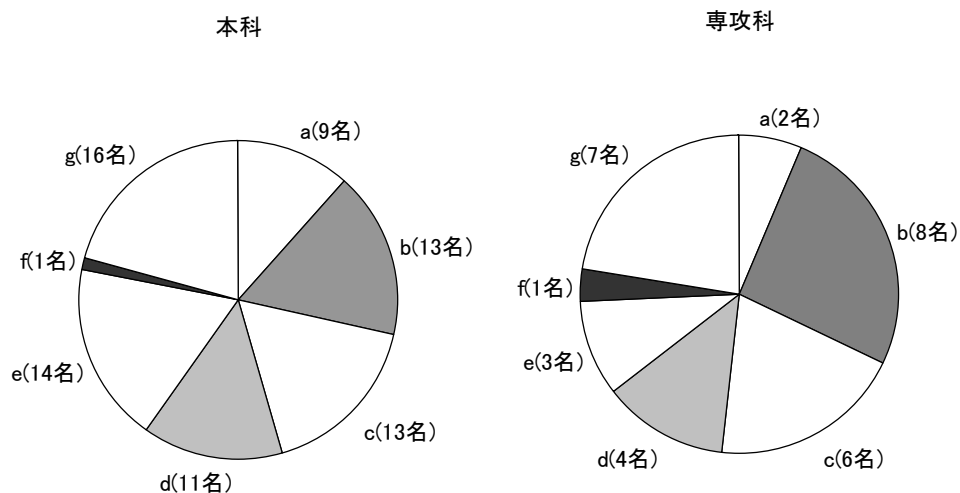


図 B4(b) 「もっとやるべきだった事前準備」の集計

表 B4 図 B4(a), (b) 中の記号の意味

a. 安全性、知的財産について
b. 受入先に関する研究
c. インターンシップで身に付けるべき能力・姿勢について
d. ビジネスマナーについて
e. 報告書の書き方やワープロの使い方など予想される技能について
f. その他[ ]
g. いっさい事前の教育を受けていない／不要

インターンシップから戻ったときに、報告書の書き方等についてもっと準備すべきだと感じるという傾向があるなど、アンケートへの回答の内容は、昨年度とほとんど変わっていません。

なお、f.その他 が 5 件選択されましたが、無効なものを除いて以下に内容を示します。:

「企業から出された課題を提出 / 受け入れ先企業からの詳細な内容説明が必要内容によって準備内容は変化するため / 受け入れ先の得意な分野、プロセスの学習」

図 B5 に、アンケートの Q5「成果の自己評価」を集計したものを示します。図中の記号の意味を表 B5 に示します。回答に j. が一番多いという特徴を持つなど、アンケートへの回答の傾向は、昨年度とほとんど変わっていません。

最後に図 B6 に、アンケートの Q6「満足度」を集計したものを示します。

本科は、「非常に有意義だった」が 2 年前の 41%, 昨年度の 50%に対して、今年度は 64%と、毎年向上している傾向が見られます。また、専攻科については、昨年度はサンプル数

表 B5 図 B5 中の記号の意味

(学習) a. 自分の勉強不足、力不足を実感した	(会社) k. 体験してみないとわからないことがたくさんある事を知った
(学習) b. 学校の勉強の重要性を理解できた	(会社) l. 就職先についてのヒントが見えてきた
(学習) c. 学校が設定している学習・教育目標の意味を実感した	(会社) m. 仕事の厳しさが分かった
(学習) d. 残りの学生生活でやるべきことが見えてきた	(会社) n. 働くことが苦でなくなった
(技術) e. 自分の適性が何か、見えてきた	(会社) o. 社員の方のお話を聞いてとても有益だった
(技術) f. 自分の将来のキャリアが見えてきた	(社会性) p. 自分を見直す良い機会になった
(技術) g. 実務のことがわかり、職業意識が湧いてきた	(社会性) q. 自分の意識が変わった
(技術) h. 技術者が社会から求められていることを実感した	(社会性) r. 責任感・自立心がついたような気がする
(会社) i. 会社のイメージがはっきりしてきた	(社会性) s. 自分の甘えがわかった
(会社) j. 実社会の一部に触れ、貴重な社会体験になった	(社会性) t. マナーの大切さを知った
	(その他) u. その他[ ]
	(その他) v. 特に成果らしきものは得られなかった



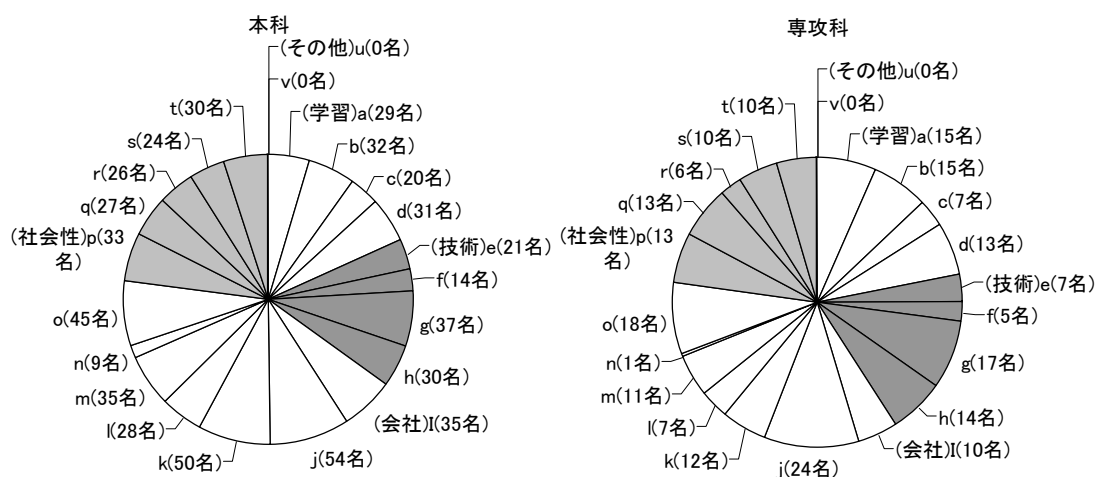


図 B5 「成果の自己評価」の集計

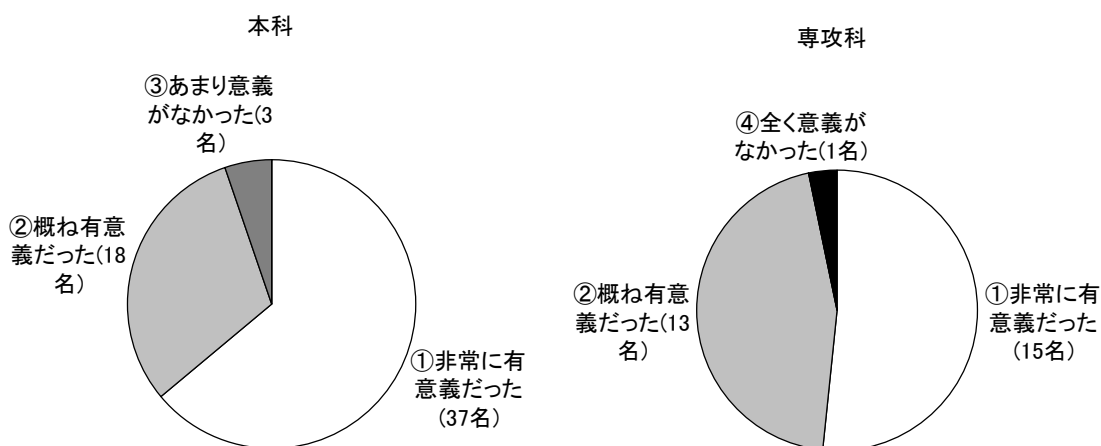


図 B6 「満足度」の集計

が 7 名でしたので、統計的に信頼が置けないのですが、「非常に有意義だった」が 2 年前の 40%、昨年度の 56%(母数は 7 名)に対して、今年度は 52%であり、毎年の向上がないわけではありません。

以上のように、アンケートの 6 つの質問に対する集計から本校のインターンシップ像を示しました。非常に有意義であり、校内では得られない高い教育効果が得られていることが確認できるだけでなく、年々充実していると言えます。今後も多くの学生がこうした機会を利用して自らを高めることを望みます。

## アンケートの集計 2(受入先リストと、研修の概要)

## 注意

- このデータは学生のアンケートをもとに、インターンシップの状況をまとめたものです。  
分類は地区別としました。同一地区では五十音順としました。
- 学生のアンケートを元にしていきますので、正確でなかったり勘違いによる情報が含まれている可能性があります。
- 年毎に状況が変わることがありますので、新年度もこのデータの通りとは限りません。例えばこのデータでは「その会社からの募集要項を見たことがきっかけでインターンシップができるようになった」としても、新年度にも募集要項が来るとは限りません。
- このリストにある受入機関の連絡先は、事務担当者も把握しています。
- ★1 は、沼津商工会議所会員企業という意味です。

## 静岡県東部

## 沼津市

## 赤武エンジニアリング(株)(沼津市)★1

2006 本科男性	7月24日から10日間	概要[工場作業]
2005年度→1名受入	7/25から10日間。概要[粉体機械の組み立て、メンテナンス] 研修最後はレポート	「自宅/下宿」に住み、通勤は自転車で、通勤時間は30分以内。仕事開始8:15

## エヌイーケムキャット(沼津市)

'07_C4 女性	8/20から5日間	概要[分析]研修最後は座談会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で60分以内	研修時間は8:30~16:30
-----------	-----------	--	-----------------

## NTT ネオメイト東海支店静岡営業所(静岡市/沼津市)

注意：窓口は静岡市のネオメイト

'07_E4 男性 (この項目は沼津市と静岡市で掲載)	8/20から10日間	概要[NTTの通信設備見学と保守作業実習] 研修最後は座談会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で	研修時間は8:50~17:00
'07_ME1 男性 (この項目は沼津市と静岡市で掲載)	8/21から10日間	概要[施設の見学、故障修理等] 研修最後は報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で30分以内	研修時間は9:00~17:30

## 株式会社オンデマンド研究所(沼津市岡一色)

'07_ME1 男性	7/30から10日間	概要[FPG設計、回路製作] 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅からバイク等で30分以内	研修時間は9:00~17:00
------------	------------	---	-----------------

東海部品工業株式会社(静岡県沼津市)★1

2006 本科男性	7月24日から5日間 通勤は、自宅から片道30分以内をバイク等で。	概要[ 検査 ] 研修時間は8時～17時
2006 本科男性	7月24日から5日間 通勤は、下宿から片道30分以内をバイク等で。	概要[ 検査 ] 研修時間は8時～17時

東芝機械(沼津市大岡) ★1

'07_ME1 男性	8/20 から10日間 概要[検査, 資料作成] 経緯: その, 学内の先生の紹介によって, 決めた 通勤は自宅からバイク等で30分以内	研修時間は8:00～17:00
2006 本科女性	7月31日から5日間 通勤は、自宅から片道30分以内をバイク等で。	概要[ 開発 ] 研修時間は8:30～16:45
2006 本科男性	無回答	概要

東レエンジニアリング(株)(沼津市足高)

'07_ME1 男性	7/30 から10日間 概要[3次元CAD, FEM解析, 装置改良(タクトアップ)] 経緯: 学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設からバスで30分以内	研修最後は 報告会 研修時間は9:00～17:30
------------	---	------------------------------

(株)長倉製作所 (沼津市桃里) ★1

2005 年度→ 1名受入	7月25日から10日間。概要 [ 機械加工実習, 塑性加工実習 ] 「自宅/下宿」に住み, 通勤は電車, 通勤時間は60分未満。 仕事開始8:00	研修最後は特 になし
------------------	--	---------------

沼津工業技術センター (沼津市)

2005 年度→ 1名受入	7月20日から15日間。 概要 [ 技術を覚えた ] 「自宅/下宿」に住み, 通勤は徒歩, 通勤時間は未記入。 仕事開始時刻未記入	研修最後はレ ポート
------------------	--	---------------

ぬまづ産業振興プラザ(静岡県沼津市大手町1-1-3 沼津商連ビル5階)

'07_E4 男性	8/4-8/8 と 8/22-8/26 から10日間 概要[いろいろ] 経緯: 学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で90分超	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は8:30～5時
'07_E4 男性	8/4-8/8 と 8/22-8/26 の10日間 概要[イベント手伝, HP作成, 起業家体験実習のト レーナー] 経緯: 学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は下宿から徒歩で30分以内	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は8:30～17:00
'07_E4 男性	8/6 から12日間 概要[ホームページ作成, 名詞作成等] 経緯: 希望企業がだめだったから。 通勤は自宅からバスで60分以内	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は8時半～18時
'07_E4 男性	8/5 から10日間 概要[ホームページ作成など] 経緯: 学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅からバイク等で30分以内	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は9:00～18:00
'07_E4 男性	無回答	概要
'07_専攻科1	7/31 から10日間 概要[不明] 経緯: 学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で60分以内	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は8:30～17:30
'07_DS1 男性	7/31 から10日間 概要[HP制作, 講座補助] 経緯: 学外で行われるマッチング会に参加し面談して 通勤は自宅からバイク等で30分以内	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は8:30～17:00
'07_ME1 男性	8/5 から10日間 概要[HPの作成。イベントのスタッフ。] 経緯: ...記載無し 通勤は自宅からバイク等で60分以内	研修最後は 報告会 発表 会 座談会 研修時間は8:30～19:00

'07_DS1 男性	7/31 から 10 日間 概要[HP の製作] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅から電車で 60 分以内 研修時間は 8:30~17:00
2006 本科男性	8 月 13 日から 10 日間 概要[ パシリ・雑用 ] 最後に 発表 会報告書 通勤は、自宅から片道 30 分以内をバイク等で。 研修時間は 8:30~18:00
2006 本科男性	7 月 18 日から 13 日日間 概要[ we 作成 ] 最後に 発表会報告 書 通勤は、下宿から片道 30 分以内をバイク等で。 研修時間は 9 時~17 時
2006 本科男性	概要[ 未記入 ] 最後に 発表会報告 書
2006 本科男性	概要
2006 本科男性	無回答
2006 本科男性	概要
2006 本科女性	概要
2006 本科男性	概要
2005 年度 の典型例→ 19 名受入	7 月 20 日 から 10 日間。概要 [ インターンシップ We 作成、山本先生出版本 の校正 ] 研修最後はレポート/発表会 8 月 1 日 から 10 日間。概要 [ アーケーと名店街に関するアンケート実施と データベース化] 研修最後は発表会 8 月 3 日 から 10 日間。概要 [ IT 講習 ] 研修最後はレポート/発表会 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車で、通勤時間は 30 分以内。 仕事開始 9:00

#### 沼津市役所(沼津市御幸町 16-1)

'07_M4 男性	8/6 から 10 日間 概要[ガイダンス、見学、木の伐採] 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は自宅から電車で 90 分超 研修時間は 8:30~16:45
'07_M4 男性	8/1 から 10 日間 概要[手伝い・勉強] 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤はからバイク等で 30 分以内 研修時間は 8:00 ころ~(8 時間前後)
2006 本科男性	概要無回答

#### 沼津信用金庫 (沼津市) ★1

2005 年度→ 1 名受入	8 月 15 日 から 11 日間。 概要 [ 取引先訪問と金庫業務手伝い] 研修最後不明 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は 未記入。仕事開始時刻 未記入
-------------------	--

#### 株式会社 明電舎 沼津事業所(沼津市東間門) ★1

'07_M4 男性	7/30 から 10 日間 概要[プログラム作成、ブレーキトルク測定] 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は自宅からバイク等で 30 分以内 研修時間は 8:30~16:30
'06 専攻科男 性	7 月 31 日から 10 日間 概要[ 組み立て 検査 部品配膳] 最後に 発表 会報告書 通勤は、自宅から片道 60 分以内をバイク等で。 研修時間は:7:50~16:50
2005 年度→ 1 名受入	8 月 1 日 から 5 日間。 概要 [ GPS 関連の実習] 研修最後はレポート/ 面談 「自宅/下宿」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 不明。 仕事開始時刻 不明

#### 明電システムテクノロジー(沼津市)

'07_DS1 男性	8/20 から 10 日間 概要[ソフトウェア開発] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は下宿から電車で 60 分以内 研修時間は 8:35~17:15
2005 年度→ 1 名受入	8 月 8 日 から 10 日間。 概要 [ コーディング] 研修最後は座談会 「自宅/下宿」に住み、通勤はバス電車、通勤時間は 60 分未満。 仕事開始 8:30

#### 矢崎電線(沼津市) ★1

注意：矢崎グループへのインターンシップの窓口は、矢崎総業（裾野市御宿 1500）です。

'06 専攻科男性	7月31日から10日間 通勤は、自宅から片道30分以内をJR等で。	概要[検査]最後に報告書 研修時間は8:30~17:00
2005年度→ 1名受入	7月25日から9日間。 最後はレポート 「自宅/下宿」に住み、通勤は車、通勤時間は未記入。 仕事開始時刻8:30	概要[活線劣化診断測定 TS測定 ネットワークアナライザによる測定 構造測定 電流センサ製作・測定] 研修

株式会社リコー沼津事業所(沼津市西沢田) 沼津事業所(沼津市本田町) ★1

'07_S4 男性	7/30 から10日間 通勤は自宅からバイク等で90分以内	概要[立ち上げ] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 研修時間は8:40~17:20
'07_C4 女性	7/30 から10日間 通勤は自宅から電車で90分超	概要[開発]研修最後は 発表会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 研修時間は8:40~5:15
'07_ME1 男性	7/30 から10日間 通勤は下宿からバイク等で30分以内	概要[作業補助] 研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 研修時間は8:40~17:15
2006 本科男性	7月31日から日間 無回答	概要
2006 本科男性	無回答	概要
2005 年度典型例→(2名受入)	8月8日 から10日間。 「自宅/下宿」に住み、通勤はバイク、通勤時間は30分以内。 仕事開始8:40	概要 [OSP 設備技術] 研修最後はレポート

裾野市

株式会社アルバック(裾野市須山)

'07_CB1 男性	7/30 から10日間 通勤は自宅から電車で30分以内	概要[教育(安全・マナー、プロセス、管理業務、ISO、CAD設計)、組立、性能評価、プレゼン発表 など] 研修最後は 報告会 発表会 座談会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 研修時間は8:30~17:00
------------	--------------------------------	--

南部化成株式会社(裾野市) ★1

2005 年度→ 1名受入	8/1 から5日間。 「自宅/下宿」に住み、通勤はバス、通勤時間は60分未満。 仕事開始8:30	概要 [安全教育,金型の基礎学習,金型修理現場研修] 研修最後はレポート/面談
------------------	---	---

(株)ヤクルト本社富士裾野工場(裾野市)

'07_C4 女性	8/6 から10日間 通勤は下宿からで90分以内	概要[ライン・製造・品管] 研修最後は 座談会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 研修時間は8時~16時
2006 本科女性	8月14日から5日間 無回答	概要
2005 年度典型例→(2名受入)	8月1日 から5日間。 「自宅/下宿」に住み、通勤はバス電車、通勤時間は60分未満。 仕事開始9:00	概要 [ラインの手伝い、講義、見学] 研修最後は特になし

矢崎総業(株)技術開発センター(裾野市御宿)

注意：矢崎グループへのインターンシップの窓口は、矢崎総業（裾野市御宿 1500）です。

'07_C4 女性	7/30 から10日間 通勤は自宅から電車で60分以内	概要[評価] 研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 研修時間は8:30~17:30
'07_DS1 男性	7/30 から10日日間 経緯：共同研究先	概要[研究・実験] 研修最後は 発表会

	通勤は下宿から電車で30分以内	研修時間は8:30~17:15
2005年度→ 1名受入	7月19日から22日間。概要[センサの製作と評価] 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は未記入。	研修最後はレポート/発表会 仕事開始8:30

矢崎電線(裾野市御宿 1500)

注意：矢崎グループへのインターンシップの窓口は、矢崎総業（裾野市御宿 1500）です。

'06 専攻科男性	7月31日から10日間 面談 通勤は、自宅から片道30分以内を徒歩で。	概要[電線評価] 最後に 研修時間は8:30~17:30
2005年度典型例→(2名受入)	7月25日から10日間。 果測定、工場見学(電線ができるまで)、電線の温度上昇測定] 研修最後はレポート/発表会 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は30分以内。 仕事開始8:30	概要[電線の屈曲試験、シールド効果測定、工場見学(電線ができるまで)、電線の温度上昇測定] 研修最後はレポート/発表会

矢崎総業株式会社 技術研究所 センシング技術研究部, 東京工業大学大学院総合理工学研究科 馬場研究室(裾野市御宿/横浜市緑区長津田町)

注意：矢崎グループへのインターンシップの窓口は、矢崎総業（裾野市御宿 1500）です。

'07_CB1 女性 (この項目は裾野市と神奈川県で掲載)	7/30-8/10と9/18-9/19から12日間 基本特性把握 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅から	概要[センサ作製、センサ評価、触媒] 研修最後は 報告会 発表会 研修時間は8:30、9:30~17:15、17:30
----------------------------------	--	---

伊豆の国市

東芝テック株式会社(静岡県伊豆の国市大仁 820)

2006 本科男性	8月7日から5日間 通勤は、下宿から片道60分以内をJR等で。	概要[主に検査] 研修時間は8:30~17:00
-----------	------------------------------------	-----------------------------

駿東郡-1 (長泉町と清水町)

(株)エステック (駿東郡清水町伏見)

'07_DS1 男性	8/1から8日間 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は下宿から30分以内	概要[加工] 研修最後は 報告会 研修時間は8:00~17:00
------------	--	-------------------------------------

県立がんセンター (東工大) (長泉町)

'06 専攻科男性	無回答	概要
-----------	-----	----

協和発酵 富士工場(駿東郡長泉町下土狩)

'07_C4 女性	8/20から10日間 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は下宿から徒歩で30分以内	概要[品質検査] 研修時間は8:00~16:40
-----------	--	-----------------------------

小糸工業 (長泉町)

2005年度→ 1名受入	7月25日から5日間。概要[視覚障害者用装置の製作] 「自宅/下宿」に住み通勤は電車、通勤時間は90分未満。 仕事開始時刻未記入	研修最後は未記入
-----------------	---	----------

(株)サンプラス (長泉町) ★1

2005年度→ 1名受入	8月4日から11日間。概要[分散クラスターサーバの開発] 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は60分未満。 仕事開始9:00	研修最後は発表会
-----------------	---	----------

(株)巧工業 (長泉町)

2005年度→ 1名受入	7月25日から10日間。 品質管理分析等] 研修最後はレポート/面談 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車自転車、通勤は90分未満。 仕事開始8:00	概要[めっきライン現場作業、めっき液分析、
-----------------	---	-----------------------

東邦化工建設株式会社 三島事業本部(静岡県駿東郡長泉町)

'07_CB1 男性	8/1から10日間 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた	概要[分析] 研修最後は 報告会
------------	--	---------------------

	通勤は自宅からバイク等で30分以内 研修時間は8時～17時
2006 本科男性	7月24日から10日間 概要[分析センターにて分析] 通勤は、自宅から片道30分以内をJR等で。 研修時間は8時～17時

東邦テナックス(駿東郡長泉町)

'07_M4 男性	8/1 から10日間 概要[製品開発におけるテスト機の実験] 研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅からバイク等で30分以内 研修時間は8:00～17:00
2006 本科男性	7月24日から10日間 概要[ 補助・邪魔 ] 通勤は、自宅から片道60分以内をJR等で。研修時間は8時5分～17時5分
2005 年度→ 1名受入	7月25日から10日間。 概要 [ シックハウスの測定(分析化学)] 研修最後は レポート 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は90分以上。 仕事時間未記入

長泉パーカー・ライジング(長泉)

'07 専攻科男性	概要無回答
-----------	-------

不二精機(下土狩) ★1

2006 本科男性	7月31日から10日間 概要[組み立て、試運転] 最後に 座談会面談 通勤は、自宅から片道90分以内をJR等で。 研修時間は8:00～16:45
-----------	---

富士乳業 三島工場(駿東郡長泉町納米里)

'07_C4 女性	8/20 から5日間 概要[工場見学、品質管理、充填] 研修最後は 報告会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は自宅から電車で30分以内 研修時間は8:00～16:30
'07_CB1 男性	8/20 から10日間 概要[充填、品質管理、総務、仕込み] 研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で90分以内 研修時間は8:00～16:30
2006 本科男性	8月21日から5日間 概要無回答

駿東郡-2 (小山町)

センサータ・テクノロジーズ・ジャパン(駿東郡小山町棚頭)

'07_D4 男性	8/20 から10日間 概要[設計、組立、動作試験、検討] 研修最後は 報告会 発表会 座 談会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設からタクシーで 研修時間は8:10～17:00
-----------	--

三島市

(株)電業社製作所 三島事業所 (三島市)

'07_M4 男性	8/20 から10日間 概要[機器リストなどの作成] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は自宅からバスで30分以内 研修時間は8時ぐらい～4時ぐらい
2005 年度→ 1名受入	7月20日から9日間。概要 [AutoC::を用いた流体機械の製図] 研修最後は特 になし 「自宅/下宿」に住み、通勤は原付、通勤時間は30分以内。 仕事開始8:00

東レ三島工場(三島)

2006 本科男性	7/18 から10日間 概要[液体計量器の設計] 最後に発表会座談会面談報告書 通勤は、社員寮から片道30分以内を徒歩で。 研修時間は8:30～17:00
2005 年度→ 1名受入	8月2日 から7日間。 概要 [ 未記入 ] 研修最後は未記入 「自宅/下宿」に住み、通勤は未記入、通勤時間は30分以内。 仕事時間未記入

森永製菓株式会社三島工場(三島市)

'07_E4 男性	7/30 から5日間 概要[シュミレーション、検査] 研修最後は 面談 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は自宅からバイク等で30分以内 研修時間は8:00～16:30
-----------	--

2006 本科男性	7月24日から5日間 概要[製品作成の体験]最後に発表会報告書 通勤は、不明から片道30分以内をバイク等で。研修時間は8時～16時
2006 本科男性	7月17日から日間 概要[見学] 通勤は、下宿から片道60分以内をバイク等で。研修時間は7時50分～16時
2005年度典型例→(3名受入)	8月1日から5日間。概要[ゼリー状飲料ライン、品質検査課]研修最後は座談会 「自宅/下宿」に住み、通勤は原付、通勤時間は30分以内。仕事開始時刻8:00

#### 御殿場市

##### (株)ジーエイチクラブ(御殿場市板妻)

'07_DS1 男性	8/17から11日間 概要[組み立て、数値シミュレーションの学習]研修最後は報告会 経緯:その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は下宿からバイク等で60分以内 研修時間は8:30～17:30
------------	--

##### 中外医科学研究所(御殿場市)

2006 本科女性	8月21日から10日間 概要無回答
2005年度→1名受入	8月22日から10日間。概要[企業内の各部署の仕事を体験]研修最後はレポート 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車で、通勤時間は未記入。仕事開始8:45

##### ボゾリサーチセンター(御殿場市かまど)

'07_CB1 女性	8/1から10日間 概要[作業の見学(資格が必須だった)、作業の体験]研修最後は報告会発表会 経緯:その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は下宿から電車で60分以内 研修時間は8:45～17:30
------------	---

#### 富士市

##### (株)アマダ(富士市)

2006 本科男性	8月1日から10日間 概要[3D CADを使った製図]
-----------	--------------------------------

##### 駿河ダイテック(富士市)

2005年度→1名受入	7月25日から10日間。概要[3D CAD]研修最後は特になし 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は未記入。仕事開始時刻未記入
-------------	--

##### 東洋インキ(富士市)

'07_C4 女性	8/27から5日間 概要[品質管理・工程管理・工場見学] 経緯:友人の紹介 通勤は下宿から電車で60分以内 研修時間は8時半～17時
'07_C4 女性	8/27から5日間 概要[現場見学、品質管理(検査、実験)] 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた + インターンシップのアレンジをする協議会等団体の情報(ホームページ等)で、その企業からインターンシップの募集があることを知り、その協議会等を通して決めた 通勤は自宅から電車で60分以内 研修時間は8:30～17:00
2005年度1名受入	8月22日から5日間。概要[工場内見学、品質管理実習]研修最後は面談 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は90分未満。仕事開始時刻9:00

##### 日清紡績富士工場(富士市)

2006 本科男性	8月4日から5日間 概要無回答
-----------	--------------------

##### 日本食品化工(富士市)

'06 専攻科男性	概要無回答
-----------	-------

#### 富士宮市



(株)アミノ(富士宮市)

2006 本科男性	概要[未記入] 通勤は、自宅から片道 30 分以内をバイク等で。 研修時間は 9 時～17 時
-----------	--

(株)エッチ・ケー・エス(富士宮市北山)

2006 本科男性	7月 24 日から 10 日間 概要[見学と体験(組立・検査・加工)] 通勤は、自宅から片道 90 分以内を徒歩で。研修時間は 8 時 30 分～17 時 30 分
-----------	---

富士セラミックス(富士宮市)

2006 本科男性	7月 17 日から 6 日間 概要無回答
-----------	----------------------

森永乳業(株)富士工場(富士宮市中里東町)

'07_C4 女性	8/13 から 5 日間 概要[事務、製造、品質管理等] 研修最後は 報告会 座談会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で 90 分超 研修時間は 8:00～16:15
2005 年度→ 1 名受入	8月 15 日から 5 日間。 概要 [工場案内等] 研修最後は未記入 「自宅/下宿」に住み電車通勤、通勤時間は 90 分以上。仕事開始時刻 未記入

## 静岡県中部

静岡市-1 (葵区, 駿河区)

NHK 静岡(静岡市)

'06 専攻科男性	概要無回答
2005 年度→ 1 名受入	8月 8 日 から 5 日間。 概要 [未記入] 研修最後は未記入 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は 不明。仕事開始時刻不明

NTT docomo(静岡市)

'06 専攻科女性	7月 31 日から 10 日間 概要[社員に付いて回る(ほぼ毎回違う)] 最後に 発表会座談会 面談報告書 通勤は、自宅から片道 90 分超を JR 等で。 研修時間は 9 時～17 時
2005 年度→ 1 名受入	8/1 から 10 日間。 概要 [ドコモエンジニアリング・モバイルの仕事の付添体験] 研修最後は発表会 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は 90 分未満。仕事開始時刻 9:00

NTT ドコモ東海エンジニアリング(静岡市長沼)

2006 本科女性	7月 31 日から 10 日間 概要[定期検査、修理等の補助] 最後に 発表会座談会 通勤は、自宅から片道 30 分以内を JR 等で。研修時間は 9 時 30 分～18 時
-----------	--

NTT ネオメイト(静岡県静岡市/沼津市)

注意：窓口は静岡市のネオメイト

'07_E4 男性 (この項目は沼津市と静岡市で掲載)	8/20 から 10 日間 概要[NTTの通信設備の見学と保守作業の実習] 研修最後は 座談会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で 研修時間は 8:50～17:00
'07_ME1 男性 (この項目は沼津市と静岡市で掲載)	8/21 から 10 日間 概要[施設の見学、故障修理等] 研修最後は 報告会 座談会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤はから電車で 30 分以内 研修時間は 9:00～17:30

(有)サン・テクニカル (静岡市駿河区)

'07 専攻科男性	不明から不明日間 概要[不明]研修最後は 座談会 面談 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた
-----------	---

	通勤は自宅から電車で 90 分超 研修時間は 9:00～16:00
--	-----------------------------------

静岡大学(静岡市)

'07_CB1 男性	8/6 から 10 日間 概要[PR 関連] 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅からで 90 分超 研修時間は 9:00～17:00 くらい
------------	---

富士データシステム(静岡市駿河区南町)

'07_DS1 男性	7/30 から 10 日間 概要[システム開発 (デバッグ・試作システム作成)] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅から電車で 90 分以内 研修時間は 9:00～18:00
'07_DS1 男性	7/30 から 10 日間 概要[システムのプロトタイプ作成及びデバッグ] 研修 最後は 報告会 発表会 座談会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は自宅から電車で 30 分以内 研修時間は 8:50～17:50
2006 本科男性	無回答 概要

明治乳業(株)静岡工場(静岡市富士見台)

'07_C4 男性	8/20 から 5 日間 概要[生産ラインに就く] 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で 90 分以内 研修時間は 9 時～17 時
2006 本科女性	8 月 7 日から 5 日間 概要 無回答

㈱友成機工(静岡県静岡市葵区古庄 3 丁目 2 8 - 2 0)

'07_DS1 男性	8/20 から 10 日間 概要[プログラム作成] 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅から電車で 60 分以内 研修時間は 8:15～17:00
'06 専攻科男性	7 月 24 日から 10 日間 概要[プログラム作成] 通勤は、自宅から片道 90 分以内を JR 等で。研修時間は 8 時 15 分～17 時

静岡市-2 (清水区)

スター精密(静岡市清水区)

'07_M4 男性	8/20 から 10 日間 概要[設計、製作、工場見学、検査] 研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅から電車で 60 分以内 研修時間は am8:45～pm5:00
2006 本科男性	7 月 18 日から 10 日間 概要[ 工程能力測定、検査、CAD、工場見学 ]

明陽電機株式会社(静岡市清水区)

'07_E5 男性	8/27,28,10/2,3 から 4 日間 概要[計測、組立] 経緯：卒研担当教官による紹介 通勤は自宅から電車で 60 分以内 研修時間は 9:00～17:00
-----------	--

藤枝市

中外製薬藤枝工場 (藤枝市)

2005 年度→ 1 名受入	8 月 8 日 から 5 日間。 概要 [ 医薬品製造の品質管理 ] 研修最後は発表会, 「会社紹介の、社員寮でない宿泊施設」に住み、通勤は未記入、通勤 30 分以内。仕事開始 8:30
-------------------	--

Victor, JV(藤枝市)

2006 本科男性	概要[未記入]最後に 報告書 通勤は会社幹旋の施設から片道 30 分以内をバイク等で。研修は 8:00～18:00
-----------	--

富士鋼業(藤枝市)

'07_M4 男性	8/21 から 5 日間 概要[CAD, 見学] 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は自宅からバイク等で 30 分以内 研修時間は 8 時半～5 時半
-----------	--

### 島田市

矢崎計器(株)(静岡県島田市)

注意：矢崎グループへのインターンシップの窓口は、矢崎総業（裾野市御宿 1500）です。

2006 本科男性	7 月 31 日から 10 日間 概要[事務]最後に 座談会 通勤は、自宅から片道 30 分以内をバイク等で。 研修時間は 8 時～17 時
-----------	---

### 牧之原市

矢崎部品（榛原郡榛原町）

注意：矢崎グループへのインターンシップの窓口は、矢崎総業（裾野市御宿 1500）です。

2005 年度→ 1 名受入	7 月 25 日から 10 日間。 概要 [ 実習 ] 研修最後は特になし 「自宅/下宿」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 未記入。仕事開始時刻 未記入
-------------------	--

## 静岡県西部

### 浜松市-1 (除 旧引佐郡等)

(株)アーレスティ(浜松市)

2006 本科男性	7 月 24 日から 10 日間 概要[ 鑄造の現場体験 ]
-----------	--------------------------------

(株)エフ・シー・シー技術研究所(浜松市)

2006 本科男性	8 月 7 日から 10 日間 概要[ 設計の工程の実際について調査 ]
-----------	--------------------------------------

(株)光波(浜松市細江町)

2006 本科男性	7 月 31 日から 5 日間 概要[ 検査（基板、点灯の有無） ]最後に 座 談会面談 通勤は、自宅から片道 15 分を自転車。研修時間は 8 時 15 分～17 時 30 分
2006 本科男性	7 月 31 日から 5 日間 概要無回答

SONY EMCS(株) 浜松テック(浜松市南区新貝町)

'07_DS1 男性	8/20 から 10 日間 概要[製品の評価・動作試験、工場見学] 研修最後は 報告 会 発表会 経緯：今年の募集はなかったが以前は募集していたため 通勤は自宅からバスで 60 分以内 研修時間は 8:30～17:30
2005 年度典 型例→(2 名受 入)	7 月 25 日から 10 日間。概要 [ 設備のオーバーホールほか] 研修最後レポ ート/発表会 「自宅(下宿)」に住みバイク通勤 30 分以内。仕事開始時刻未記入

ニチアス(株) 浜松研究所(浜松市北区)

'07_ME1 男性	8/6～8/10、8/27～8/31 から 10 日間 概要[断熱材の熱伝導率測定など] 研修最後は 面談 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅からバイク等で 30 分以内 研修時間は 8:30～17:30
------------	--

### 浜松市-2 (旧 引佐郡引佐町)

丸順重工(株) (引佐郡引佐町)

2005 年度→ 1 名受入	8 月 5 日 から 7 日間。 概要 [ エキステンションアームの設計] 研修最後は 特になし 「自宅/下宿」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 未記入。仕事開始時刻 未記入
-------------------	--

### 湖西市

FDK(湖西市)

2006 本科男性	7 月 31 日から 9 日間 概要[ 実験・測定 ] 通勤は、社員寮から片道 30 分以内を徒歩。 研修時間は 8 時～17 時
-----------	--

(株)ユニバンス(湖西市)

'07_M4 男性	8/20 から 10 日間 概要[設計]研修最後は 報告会 発表会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から電車で 60 分以内 研修時間は 8 時～17 時
-----------	---

(株)富士部品製作所(湖西市鷺津)

'07_M4 男性	8/6 から 5 日間 概要[加工、検査] 研修最後は 報告会 面談 経緯：その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は下宿からバイク等で 30 分以内 研修時間は 9 時～18 時
-----------	--

掛川市

株式会社キャタラー(掛川市千浜)

'07_C4 男性	8/21 から 10 日間 概要[組み立て] 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から 30 分以内 研修時間は 8:00～17:00
'07_C4 男性	8/20 から 10 日間 概要[製造、検査] 研修最後は 報告会 経緯：クラスでの説明を聞いて。 通勤は社員寮からバイク等で 30 分以内 研修時間は 8:00～17:00
'07_CB1 男性	8/20 から 10 日間 概要[開発]研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮からバスで 30 分以内 研修時間は 8:00～17:00

(株)資生堂-掛川工場 (掛川市)

'07_C4 女性	8/2 から 7 日間 概要[工場見学] 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は下宿からバスで 30 分以内 研修時間は 8:20～17:00
2005 年度典型 例→ (2 名受 入)	7 月 25 日 から 10 日間。 概要 [ライン・各部署の仕事・工場見学] 研修最後 は座談会 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車、通勤時間は 90 分以上。 仕事開始時刻 8:20

ピアス株式会社(掛川事業所)

2006 本科女性	7 月 24 日から 5 日間 概要無回答
-----------	-----------------------

袋井市

パイオニアディスプレイプロダクツ(株)(袋井市)

2005 年度→ 1 名受入	8 月 21 日 から 5 日間。 概要 [熱圧着工程の体験、雑用] 研修最後はレポー ト/座談会 「自宅/下宿」から通勤は徒歩/バス/電車、通勤時間は 90 分以上。仕事開始 8:45
-------------------	---

磐田郡豊田町

株式会社 小出製作所 (磐田郡豊田町)

2005 年度→ 1 名受入	8 月 4 日 から 11 日間。 研修最後は面談 概要 [ 専攻科研究のための金型製造で用いられる実際の事例データの収集] 「自宅/下宿」から電車通勤、時間は 90 分以上。 仕事開始時刻 未記入
-------------------	---

御前崎市

中部電力株式会社(御前崎市浜岡町)

注意：本社 (名古屋市) が窓口です

'07_M4 男性 (この項目 は、御前崎市 と愛知県に乗 せました)	8/6 から 5 日間 概要[検査、原子炉内の見学] 経緯：インターンシップのアレンジをする協議会等団体の情報 (ホームページ 等) で、その企業からインターンシップの募集があることを知り、その協議会 等を通して決めた 通勤は社員寮からバスで 30 分以内 研修時間は AM 9 時～PM 5 時
---	--

県外

## 新潟県

## 長岡技術科学大学(新潟県長岡市)

2006 本科女性	8月7日から5日間	概要[ 研究室体験 ]
2005 年度→ 1名受入	8月22日から5日間。	研修最後はレポート/座談会 概要 [ セルラーゼ活性に関する酵母遺伝子の異種宿主での発現 ] 「寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間未記入。 仕事開始時刻未記入

## 茨城県

## 三洋化成工業株式会社(茨城県課神栖市)

'07_C4 男性	8/27 から5日間	概要[検査、プラント] 研修最後は 報告会 発表会 座談会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は社員寮からで30分以内 研修時間は8時～16:30
-----------	------------	--

## (株)ジェイ・パワーシステムズ(茨城県日立市日高町 5-1-1)

'07_ME1 男性	7/30 から10日間	概要[ケーブル接続部の部分放電測定法の検討] 研修 最後は 報告会 発表会 座談会 経緯：研究室の先生の紹介(毎年恒例) 通勤は社員寮から徒歩で30分以内 研修時間は8時～17時過
'06 専攻科男性	7月24日から9日間	概要[ 研究 ] 最後に 発表会座談会 面談報告書 通勤は、社員寮から不明を徒歩で。 研修時間は8時～17時
2005 年度典型 例→ (2名受 入)	8月2日 から9日間。	研修最後はレポート/発表会 概要 [ 水トリーシートサンプルを用いた損失電流波形の測定 ] 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 未記入。 仕事開始 8:00

## 三菱化学(株)鹿島事業所 (茨城県神栖市)

'07_C4 女性	8/20 から10日間	概要[見学、パトロール、点検業務、発表]研修最後は 報 告会 発表会 座談会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は社員寮からバスで30分以内 研修時間は8:30～17:15
'07_C4 男性	8/20 から10日間	概要[講義]研修最後は 発表会 経緯：インターンシップのアレンジをする協議会等団体の情報（ホームページ 等）で、その企業からインターンシップの募集があることを知り、その協議会 等を通して決めた 通勤は社員寮からバスで30分以内 研修時間は8:30～17:15
2005 年度→ 1名受入	8月22日 から10日間。	概要 [ 化学プラントにおいて安全を維持するには ] 研修最後は 発表会 「社員寮」に住み、通勤はバス、通勤時間は 30分以内。 仕事開始 8:30

## 栃木県

## 中外製薬工業株式会社(栃木県宇都宮市)

2006 本科男 性	7月31日から5日間	概要[工場内見学、機械の組立、点検、包装作業、目視など] 最後 に 発表会 通勤は会社幹線の施設からタクシーで片道30分以内。研修時間は8:45～17:30
---------------	------------	--

## ユタカ技研(栃木県さくら市鷺宿)

'07_M4 男性	7/31 から9日間	概要[部品の取り付け・取り外し データ整理 強度計算] 研修最後は 報告会 発表会 座談会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設からで30分以内 研修時間は9:00～16:00
-----------	------------	--

## 埼玉県

## デザインネットワーク社開発センター (埼玉県川越市)

2005 年度典 型例→ (2名 受入)	7月25日から10日間。	概要 [ 3D-CAD ] 研修最後は座談会 会社が紹介した、社員寮でない宿泊施設に住み、電車通勤 60分未満。仕事開 始未記入
----------------------------	--------------	--

## パイオニア川越事業所(埼玉県川越市)

2006 本科男性	7月24日から10日間 概要[実験の手伝い、プログラムの検討・作成]最後に発表会座談会報告書 通勤は、社員寮から片道30分以内をバス等で。 研修時間は8時～17時
-----------	--

## 東京都

### キャノンマーケティングジャパン株式会社(東京都品川区)

'07_E4 男性	8/20 から 8 日間 概要[会社概要等の研修] 研修最後は 発表会 座談会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設から電車で30分以内 研修時間は9:00～17:30
-----------	--

### サントリー(東京都)

2006 本科女性	8月21日から5日間	概要無回答
-----------	------------	-------

### スパイシーソフト(東京都千代田区九段南)

'07_S4 男性	8/6 から 5 日間 概要[Web2.0のグループを組んでプログラミング] 研修最後は 発表会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設から30分以内 研修時間は9:00～17:00
-----------	--

### SDNA (ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ)(東京都品川区東五反田)

'07_S4 男性	8/20 から 10 日間 概要[検証作業] 研修最後は 報告会 発表会 座談会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 通勤は会社紹介の宿泊施設からバスで30分以内 研修時間は9:30～0.75	
2006 本科男性	無回答	概要
2005 年度→ 1名受入	7月19日から9日間。 概要 [VAIO の Integration 業務と検証業務] 研修最後は発表会 会社が紹介した社員寮でない宿泊施設に住み、徒歩通勤。通勤時間未記入。仕事開始9:30	

### ダイキン工業(株) 東日本サービス部(東京都江東区東陽)

注意：窓口はダイキン本社です。

'07_D4 男性	8/20 から 9 日間 概要[空調機サービス・メンテナンス実習] 研修最後は 報告会 発表会 座談会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から電車で90分以内 研修時間は9:00～17:30
-----------	---

### 東京電力(東京都)

'07 専攻科男性	概要無回答
-----------	-------

### ホゾリサーチセンター(東京都)

2006 本科女性	インターンシップ実施の準備はできたが事情により不参加
-----------	----------------------------

### 文部科学省(東京都)

2006 本科男性	7月24日から5日間	概要[スポーツ関連の仕事に付き合った]
'06 専攻科男性		概要無回答
2005 年度典 型例→(2名 受入)	7月25日から15日間。 概要 [簡単な書類の作成、会議の準備、会議での雑務、コピーなどの雑務] 「自宅/下宿」に住み、通勤は電車で、通勤時間は90分以上。仕事開始9:30	研修最後はレポート/発表会

### 富士通株式会社(東京都品川区)

'07_S4 男性	7/30 から 5 日間 概要[他のインターンシップ参加者とのグループワーク] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 通勤は会社紹介の宿泊施設から電車で30分以内 研修時間は9:30～17:00
-----------	---

## 神奈川県-1 (川崎市)

### 花王川崎工場 (川崎市)

2005年度→ 1名受入	7月25日から10日間。概要[センサの取り付け] 研修最後は発表会 「社員寮」から電車通勤は、通勤時間は90分以上。仕事開始時刻未記入
-----------------	--

東亜石油(川崎市)

2005年度→ 1名受入	8月1日から5日間。概要[石油精製] 研修最後はレポート/発表会 「自宅/下宿」からバス電車通勤60分未満。仕事開始時刻未記入
-----------------	--

東燃ゼネラル石油(川崎市川崎区浮島町)

'07_M4 男性	無回答	概要
'07_C4 男性	8/20から9日間 概要[点検] 研修最後は座談会 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から電車で60分以内 研修時間は8時~20時	

東燃化学(川崎市)

2005年度→ 1名受入	7月25日から10日間。概要[石油精製] 研修最後は発表会 「自宅/下宿」からバス通勤は、通勤時間は60分未満。仕事開始時刻未記入
-----------------	--

富士通株式会社(神奈川県川崎市)

'07_M4 男性	7/30から5日間 概要[働くことについての討議、ソリューション実習等] 研修最後は発表会 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設から電車で30分以内 研修時間は9:15~17:00
-----------	---

神奈川県-2(横浜市)

IHI マリンユナイテッド横浜工場(神奈川県横浜市磯子区)

'07_M4 男性	8/20から10日間 概要[溶接、掃除、雑用、放置、配管組立] 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は徒歩で30分以内 研修時間は8時~17時
'07_M4 男性	8/20から10日間 概要[設計実習(製作図作成)&現場実習(溶接・据付)] 研修最後は報告会 発表会 経緯:HPや報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 通勤は会社紹介の宿泊施設から徒歩で30分以内 研修時間は8時~17時
2006 本科男性	8月21日から10日間 概要[溶接実習、設計実習] 最後に 発表会報告書 通勤は、社員寮から片道30分以内を徒歩で。 研修時間は8時~17時
2005年度→ 1名受入	8月22日から5日間。概要[いろいろ] 研修最後は発表会 会社が紹介した社員寮でない宿泊施設から徒歩通勤。通勤と仕事の時間未記入

新日本石油(株)(ENEOS)(神奈川県横浜市中区千鳥町8番地)

'07_M4 男性	8/20から5日間 概要[中央技術研究所にて、化学実験等] 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設から電車で30分以内 研修時間は9:00~17:00
2006 本科男性	8月21日から5日間 概要[実験、見学] 最後に 報告書 会社幹旋の施設からJR等で片道30分以内を。研修時間は9時~17時

東京工業大学大学院総合理工学研究科 馬場研究室(横浜市緑区長津田町), 矢崎総業株式会社 技術研究所 センシング技術研究部(裾野市御宿)

'07_CB1 女性 (この項目は裾野市と神奈川県で掲載)	7/30-8/10と9/18-9/19から12日間 概要[センサ作製、センサ評価、触媒基本特性把握] 研修最後は報告会 発表会 経緯:その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は自宅から 研修時間は8:30、9:30~17:15、17:30
----------------------------------	---

パナソニック ITS(神奈川県横浜市)

2006 本科男性	7月31日から5日間 概要[ラジオや雑音に関する基礎知識] 最後に 発表会 通勤は、不明から片道90分超をJR等で。 研修時間は8時30分~17時
-----------	--

神奈川県-3(1,2以外)

テクモ本社/設計(神奈川県藤沢市石川一丁目 31-2)

2006 本科男性	7月24日から5日間 概要[測定、製図(手書き、3D-CAD)]最後に 座談会報告書 通勤は、社員寮から片道30分以内を徒歩で。 研修時間は8時～17時
-----------	---

東プレ(株)相模原事業所(神奈川県相模原市南橋本)

'07_S4 男性	7/30 から10日間 概要[CADデータの作成] 研修最後は 報告会 発表会 経緯:HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉してもらった 通勤は社員寮から徒歩で30分以内 研修時間は8:45～17:15
'06 専攻科男性	7月24日から10日間 概要[ CAD を使用した模写 ] 通勤は、社員寮から片道30分以内を徒歩で。 研修時間は8:10～17:30
2005年度→ 1名受入	7月25日から10日間。 概要 [ CAD ] 研修最後は未記入 会社紹介の、社員寮でない宿泊施設から電車通勤30分以内。仕事開始時刻8:05

日本精工(神奈川県藤沢市 桐原工場)

'07_M4 男性	7/30 から5日間 概要[専用作業台製作、モーター組み立て] 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から90分以内 研修時間は8:00～16:40
-----------	---

三菱重工業 汎用機・特車事業本部 品質保証部 車両機器保証課 フォークリフト係(神奈川県相模原市)

'07_M4 男性	8/2 から7日間 概要[品質保証部の仕事内容理解] 研修最後は 報告会 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設からバスで60分以内 研修時間は8:00～17:00
-----------	---

(山梨県)

シチズンセイミツ(株)(山梨県南都留郡富士河口湖町船津)

'07_D4 男性	8/20 から10日間 概要[生産設備の保全、合理化業務・計測器の管理] 研修最後は 報告会 面談 経緯:学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から徒歩で30分以内 研修時間は8:30～17:30
2006本科男性	7月31日から10日間 概要[未記入]最後に 報告書 通勤は、社員寮から片道30分以内を徒歩で。 研修時間は8:30～17:30
2005年度→ 1名受入	8月16日から10日間。 概要 [ プレス ] 研修最後はレポート/発表会 「社員寮」に住み、通勤は未記入、通勤時間は未記入。 仕事開始時刻 未記入

FNU (山梨県南都留郡忍野村)

2005年度→ 1名受入	8月1日から9日間。 概要 [ 組立 ] 研修最後は特になし 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は未記入。 仕事開始時刻 未記入
-----------------	---

株式会社牧野フライス製作所(山梨県南都留郡富士河口湖町勝山)

'07_DS1 男性	7/30 から10日間 概要[組立、見学] 研修最後は 報告会 発表会 経緯:その、学内の先生の紹介によって、決めた 通勤は社員寮からバスで30分以内 研修時間は8:00～16:45
2005年度→ 1名受入	8月18日から10日間。 概要 [ 雑務 ] 研修最後は発表会 「社員寮」に住み、通勤はバス、通勤時間は未記入。 仕事開始時刻 8:00

愛知県

アウトソーシング名古屋(名古屋市)

2005年度→ 1名受入	8月18日から10日間。 概要 [ 3D-CAD 実習 ] 研修最後はレポート/発表会 会社紹介の、社員寮でない宿泊施設から徒歩通勤。通勤と仕事の時間未記入
-----------------	---

出光興産愛知製油所(愛知県知多市)

2006本科男性	8月14日から7日間 概要無回答
----------	------------------

(株)シーテック 名古屋営業所(愛知県名古屋市中村区名駅南)

'07_ME1 男性	8/20 から10日間 概要[工場見学、CAD やシーケンサの体験など] 研修
------------	---



	最後は 報告会 発表会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設から徒歩で 30 分以内 研修時間は 9:00～18:00
--	--

#### 新日本製鉄名古屋製鉄所(愛知県東海市)

'07_M4 男性	8/1(入寮のため前日合流)から 13 日間 概要[実験] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は社員寮からバスで 60 分以内 研修時間は 8:30～17:00 (最長 20:00)
-----------	---

#### 中部電力株式会社(御前崎市浜岡町)

注意：本社(名古屋市)が窓口です

'07_M4 男性 (この項目は、御前崎市と愛知県に乗せました)	8/6 から 5 日間 概要[検査、原子炉内の見学] 経緯：インターンシップのアレンジをする協議会等団体の情報(ホームページ等)で、その企業からインターンシップの募集があることを知り、その協議会等を通して決めた 通勤は社員寮からバスで 30 分以内 研修時間は AM 9 時～PM 5 時
-------------------------------------	--

#### 中部電力株式会社(名古屋市)

2006 本科男性	8 月 7 日から 5 日間 概要[原子力・火力発電所の見学、発電シミュレーション]最後に発表会報告書 通勤は、会社幹線の施設から片道 60 分以内を JR 等で。研修時間は 9:00～17:00
2005 年度→ 1 名受入	8 月 8 日 から 5 日間。概要 [ 浜岡原子力発電所での実習 ] 研修最後はレポート/発表会 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 30 分以内。 仕事開始時刻 8:30

#### 豊橋技術科学大学(豊橋市)

2006 本科女性	7 月 31 日から 10 日間 概要[ 高圧ねじり加工による材料の観察 ]
2005 年度典型例→ (3 名受入)	7 月 19 日 から 5 日間。 概要 [ レーザ焼入れに関する研究 ] 研修最後は発表会 「学生寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 未記入。 仕事開始時刻 未記入

#### 株式会社 I E システム(名古屋 尾張旭)

2006 本科男性	8 月 21 日から 8 日間 概要[ 品質検査 ] 最後に 報告書 通勤は、社員寮から片道 30 分以内を徒歩で。 研修時間は 9 時～17 時
-----------	--

#### ムラテック C.C.S 犬山事業所 (愛知県犬山市)

2005 年度→ 1 名受入	8 月 25 日 から 6 日間。 概要 [ 安全講習・技能実習 ] 研修最後はレポート/発表会 会社紹介の社員寮でない宿泊施設に住み、徒歩通勤(時間未記入) 仕事開始時刻 未記入
-------------------	---

### 岐阜県

#### 東レ(株)岐阜工場(岐阜県安八郡神戸町大字安次)

'07_C4 男性	7/30 から 10 日間 概要[主に担当者の仕事の手伝い] 研修最後は 報告会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員から企業に交渉して もらった 通勤は社員寮から徒歩で 30 分以内 研修時間は 8:30～5:30
-----------	--

### 滋賀県

#### カネカ(旧：鐘淵化学工業株式会社)(滋賀県大津市)

'07 専攻科男性	概要無回答
-----------	-------

#### ダイキン工業(株)滋賀製作所(滋賀県草津市)

注意：窓口はダイキン本社です。

'07_E4 男性	7/31 から 8 日間 概要[座学、組み立て] 研修最後は 報告会 発表会 経緯：先輩の紹介 通勤は社員寮から徒歩で 30 分以内 研修時間は 8:15～17:15
2006 本科男性	7 月 31 日から 10 日間 概要[ 熱交換機組立ラインにて作業 ] 最後に 発表会報告書

	通勤は、社員寮から片道 30 分以内を徒歩で。 研修時間は 8 時 15 分～17 時
2006 本科男性	7 月 31 日から 10 日間 概要無回答
2005 年度→ 1 名受入	8 月 1 日 から 10 日間。概要 [ ライン実習・改善実習] 研修最後は発表会 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 未記入。仕事開始時刻 8:00

東レ(株) 滋賀事業所 (滋賀県大津市園山)

'07_C4 男性	8/1 から 10 日間 概要[実験, 研究] 研修最後は 報告会 発表会 面談 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から徒歩で 30 分以内 研修時間は 8:30～17:00
2005 年度→ 1 名受入	8 月 2 日 から 10 日間。 概要 [ インストロン測定] 研修最後はレポート 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 30 分以内。仕事開始時刻 8:30

京セラ株式会社 滋賀蒲生工場、滋賀八日市工場(滋賀県東近江市川合町、八日市蛇溝町)

'07_C4 男性	8/6 から 5 日間 概要[セラミックスに関する実験] 研修最後は 報告会 発表会 座談会 経緯：HP や報告書等でその企業に興味を持ち、指導教員か ら企業に交渉してもらった 通勤は社員寮から徒歩で 30 分以内 研修時間は 8 時～17 時
'07_C4 女性	8/5 から 5 日間 概要[見学、実験] 研修最後は 報告会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は社員寮から徒歩で 30 分以内 研修時間は不明～

京都府

ユニチカ(株) (京都府宇治市)

2005 年度→ 1 名受入	7 月 27 日 から 8 日間。概要 [ 製品の物性測定] 研修最後はレポート/発表会 「社員寮」に住み、通勤は徒歩、通勤時間は 30 分以内。 仕事時間未記入
-------------------	--

大阪府

サントリー株式会社サントリー箕面トレーニングセンター(大阪府箕面市石丸)

'07_S4 男性	8/27 から 5 日間 概要[3 箇所の工場見学, グループワーク・討論] 研修最後 は 発表会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設から徒歩で 30 分以内 研修時間は 8 時頃～16 時頃
-----------	--

ダイキン工業(大阪府吹田)

注意：窓口はダイキン本社です。

'07_C4 女性	7/30 から 9 日間 概要[実験]研修最後は 報告会 発表会 経緯：学内の掲示板や学内ウェブの企業からの募集要項を見て決めた 通勤は会社紹介の宿泊施設からで 60 分以内 研修時間は 8:30～17:00
-----------	--

和歌山県

花王(株)和歌山工場 (和歌山市)

2005 年度→ 1 名受入	7 月 25 日 から 10 日間。 概要 [ 高分子化合物の粘度測定 ] 「社員寮」に住み、通勤は電車、通勤時間は 90 分未満。 仕事開始時刻 8:30
-------------------	---

### アンケートの集計 3(学生の感想)

自由記述形式の質問に関する回答を転記した。

なお、項目によっては、抜粋である。すべての意見については、学内向けサーバで提示する。抜粋した理由は、すべてを提示すると 24 ページにも達してしまうが、似たような意見が多かったからであり、抜粋するときには、特に沼津高専のインターンシップの見直しに役立ち、他と重なっていないものを、筆者（望月）が選んだ。

#### 沼津高専への意見(抜粋)

- ・ インターンシップに参加すると高専の勉強がどのように生かされているかや、実際に就職するとどんな風なのかが体験できるので、就職を希望する学生は絶対に行くべきだと思った。
- ・ インターンシップに行くことで、就職への見方が変わったと思う。
- ・ 受け入れ先を増やしてもっと多くの学生に体験してもらったほうが良いと思う。(就職希望の学生だけでなく進学希望の学生も)
- ・ 今回は学校に案内が来ていないインターンシップ先へ参加しましたが、先生方にも良く対処していただき、有意義なインターンシップを送らせていただきました。ありがとうございました。是非、インターンシップ参加の意義を下級生にも知ってもらい、多くの学生に参加してもらいたいと思います。

#### 受入機関への意見(抜粋)

- ・ 自分達学生のために時間を割いていただきありがとうございました。実習内容はどれも将来必要になってくことや知らなければならぬことを学べてとても有意義なものとなりました。
  - ・ インターンシップに行く前は進学希望だったのですが、インターンシップに行った後は就職希望になりました。理由は自分でもよくわからないけれど、今回のインターンシップが進路を変えるきっかけでした。
  - ・ 職場や働くということがどういうことなのかがよくわかりとても貴重な経験になりました。ありがとうございました。
  - ・ 実務を経験させていただき非常に参考になりました。会社の雰囲気も知ることができて大変有意義だったと思います。
  - ・ 社員みんな明るく生き生きしていてとても心地よかった。
  - ・ 一番に社員の安全を考えている良い会社だった。
- 会社が社員にとって本当に良い会社かどうかは、どんなにネットで調べても、先生に聞いても、インターンシップに行っても分からない。しかし、社員の方々に就職についての話を聴くことができ、ほとんどの人が満足して素晴らしい会社だと分かった。就職先にはこのような会社を選びたいと思った。
- ・ 貴重な経験をさせていただきありがとうございました。実際に社会で働くと

いうことができ、学校では学ぶことができないことを学ぶことができたと思います。また、5S活動など学校の研究室でも適用できると思い、身の回りから少しずつ整頓しています。またこのような機会がありましたら、そのときはよろしくをお願いします。

- ・ 大人数の参加者がいるインターンシップでしたが、講師の方も手慣れていて、大変スムーズに、密度の高いインターンシップを送ることができました。将来進路を決める上で間違いなく大きな意味を持つインターンシップとなったと思います。ありがとうございました。
- ・ 仕事が大変という現状を知ることができた。とても親切に指導して下さった担当者の人には今でも感謝しています。
- ・ インターンシップが始まってから数日は、見学の為に東京都周辺の各施設（パークセンターやコールセンター）を回りましたが、現地集合であるにもかかわらず、最寄り駅のみしか連絡されず、出勤に非常に苦労しました。もう少し詳しい指示を頂けると嬉しかったです。
- ・ 一つの課の説明は半日ですむと思います。もっと色々な課を見てみたかったです。
- ・ (1)教えられる範囲で良いので、専門用語を事前に少し教えて欲しかった。(2) 実習をもう少し増やして欲しかった。(3) 実サービスを行っている機器の操作をさせてもらえたのは凄く良かったし実感が湧いた。
- ・ 研修期間外でも構わないので、プロジェクトに関わるに当たってそれに必要な技能について講習会を開いてもらいたい。
- ・ 見学中心でなく実際に作業をすることを中心にすれば更に実りの多いものになると思う。
- ・ 忙しい中親切な対応をしていただいたので本当に感謝しています。会社の方々は何も知らない自分に対していろいろなことを暖かく教えてくださったのでとても感謝しています。この時期にインターンシップができることは自分にとってとてもプラスであったと終わった後も思います。非常に有意義な時間を過ごすことができましたが、大変ご迷惑をおかけしました。本当にありがとうございました。

**「インターンシップ」、「就職」、「アルバイト」の3つのキーワード全てを使って、あなたの思いを自由に表現してください。(抜粋)**

- ・ インターンシップはアルバイトと違い、働くことがとても楽しく思えた。そうゆうところに就職したい。
- ・ 普段からアルバイトはしているが、今回インターンシップに行ってみて責任感が全然違うと感じた。また就職の参考にしたい。
- ・ 「就職」にせよ進学にせよ、将来のことを考えるのであれば夏休みの1～2

週間くらい「アルバイト」の代わりに「インターンシップ」に行くことを勧める。

- ・ 就職活動に役立てるためにインターンシップに赴きましたが、研修を通じて就職するということはアルバイト等とは違い、企業として商品に対して責任を負わなければならないという心構えを知ることができました。
- ・ インターンシップに行って実際の職場を体験してみてアルバイトでは絶対に体験できない場所に行かしてもらえたのですごく勉強になった。就職で自分がどういうことをやりたいかということがわかった。 大学院と企業の両方でインターンシップを行うと、自分が将来就職するべきか進学するべきかが見えてくる。企業では、アルバイト感覚ではなく、仕事を仕事として体験することができた。

### **情報漏洩・名誉毀損・信用毀損などで注意をうけたり、研修先の器物を破損してしまったことはありますか？あったとしたらどんな内容でしたか(全件記載)**

- ・ 事故はありませんでした。特に情報漏えいには非常に気を使って行動しました。
- ・ 勤務初日、人事担当の人から情報漏洩に関する誓約書にサインを求められた。
- ・ ネット環境を与えられないこと、情報の社外持ち出し禁止のことについて説明を受けた。
- ・ 学校に提出するための資料を作るとき、仕事で使った情報を開示してよいか確認したところ、だめと言われた。
- ・ USB フラッシュメモリの持ち込み禁止等が説明されました。
- ・ 実際に行った操作は持ち出さないように言われた。
- ・ 実験中に、ビーカーが割れた。代わりにビーカーをたくさんもらった。
- ・ 実験に使う機器が小さく、先端の針を折ってしまった。

### **研修中にけがをしたり、物品販売・宗教などの勧誘、セクハラなどで危険を感じたことはありますか？あったとしたらどんな内容でしたか(全件記載)**

- ・ 怪我じゃないが、熱中症になりそうだった。

### **驚いたこと、印象的だったこと、新発見(一人2件記入) (抜粋)**

- ・ 改善提案が企業を成長させると知った
- ・ 思っていたよりも多くの仕事や製品があることに驚いた
- ・ しっかりしている社員もプライベートではユーモアがあった
- ・ 社員たちの活気。
- ・ 裏方の大変さ
- ・ デスクワークの辛さ

- ・ 会社の方の温かさ
- ・ 社長等重役の方々が社員と積極的にコミュニケーションをとっていたのが印象的だった。上司と部下のコミュニケーションがよく行き届いており、和やかな雰囲気、働きやすかった。
- ・ 大きな声のあいさつが飛び交っていたのが印象的だった。
- ・ 今までその企業で作成した CAD データの多さ
- ・ 会社では納期を守ることが大事だということ
- ・ 品質管理の徹底さ
- ・ 会社の知識はすごい
- ・ 仕事に対する真剣さ。
- ・ 日々改善業務に取り組んでいた。
- ・ 高専で勉強した基礎の部分が重要であることがわかった。
- ・ 高専の卒業生が思ったより多くいた
- ・ 会社の高専生のいる部署では、高専生が高く評価されていること。
- ・ 企業の経済力（高価な装置や施設）
- ・ 現場の方が、道具を非常に大事に扱っていたこと
- ・ 職場に全くといっていいほどゴミが落ちていなかった
- ・ 衛生面での管理がすごいと思った
- ・ 安全面が徹底されている。
- ・ 他の学生のコミュニケーション能力の高さ。
- ・ 九州や東北からのインターンシップ生もいたこと
- ・ 厳しさと温かさ。その両面を感じ取ることができ、また学校などとは全く違う組織体系を学べたことなども、僕にとっては大きな発見となりました。
- ・ 就職してからは学校にいたとき以上に勉強しなければならなかったと感じたこと。

### 研修中に困ったこと(一人 2 件記入) (抜粋)

- ・ 毎日の通勤が大変だった。
- ・ 都会の電車で迷いました。
- ・ 一人だけ違う部署だったので寂しかった
- ・ 指示がないとき。(指示なし≠暇 → 指示なし=指示待ち (待機))
- ・ 自分から進んで質問ができなかった
- ・ コミュニケーション能力の足りなさから孤立しかけた。
- ・ プレゼンテーションをしたとき、緊張してあがってしまった。
- ・ ネット環境が与えられなかった。(与えられなかった理由はわかるが)

## インターンシップ希望者対象 受入先選定の支援（H19年5月28日）の概要

インターンシップの受入先をどう探したらよいか分からないという学生の声に応え、図 C-1 に示したポスターのとおり、受入先の選定方法について学内全体の説明会を行った。当日の様子を写した写真を図 C-2, C-3, C-4 に示す。また、当日に使用したスライドの抜粋を図 C-5 に示す。

予定していた商工会議所の方からの説明は、当日の都合がつかなくて実施できなかった。



図 C-2 当日の学生たち

4年生、専攻科1年生へ 平成29年5月17日

**インターンシップ受入先選定を支援するための説明会**

インターンシップ(学外実習)受入先を選定するための支援として、下記の説明会を実施します。参加者は参加してください。

**趣**

**対象者:** インターンシップを希望する4年生・専攻科1年生のうち受入先が未定の学生(必須)と、この節を知りたい学生(学年・学科を問いません)

**目的:** インターンシップ受入先選定のための支援

**場所:** 第一棟実習室(図書館1階)

**日時:** 5月28日(月曜日) 16:30 ~ 17:30 (集合時刻厳守)  
詳しい説明を希望者には、終了後に個別に対応します。

**内容(予定):** ◆受入先選定方法の概要と今年度の動向  
————— インターンシップ推進担当(匡科屋片丸)  
  
◆近隣地域のづくり企業の受入日程 ——— 近隣商工会議所  
  
◆公益事業の機関における、人材力UPのためのインターンシッププログラム ——— 近隣産業振興プラザ  
以上

問合せ: 片丸の事務室専任、専攻科企画運営委員インターンシップ推進担当

図 C-1 説明会のためのポスター



図 C-3 当日の説明-1

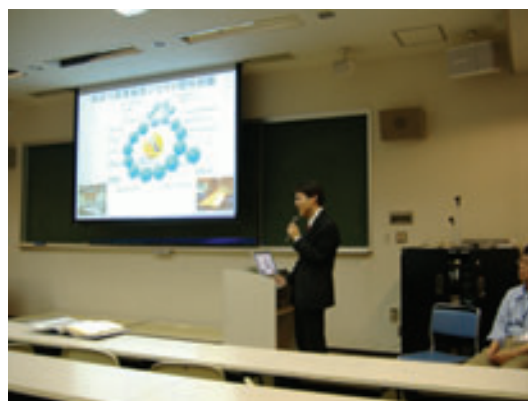
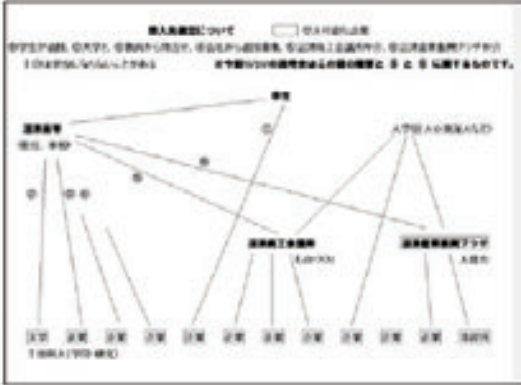


図 C-4 当日の説明-2

### インターンシップの進めかた

- 受入先決定(マッチング) ← 本日はこれの説明
- 受入先との事務手続き(保険加入、履歴書など)
- 事前研修  
(専攻科は、工学倫理と各研究指導教員から)  
(本科は、学校全体のもの(7/12)と担任から)
- 受入先でのインターンシップ実施
- 事後の報告書提出、報告会、お礼状送付
- 単位として認定(基準を満たしたものは)



### 学内専用ページ(Web) (3)

### 沼津商工会議所(Web)

### 沼津産業振興プラザ(Web)

### 保険の加入

- 学生自身の怪我に対しては、学生総合保険で応じるものと考えています。
- 賠償責任を果たすための保険として、学校で¥250/人の保険に入ります。(対人1億・対物2千万に届けられる)
- ¥250は、7/12の事前研修会前までに、担任がクラスごとに集めます。

図 C-5 インターンシップ希望者対象 受入先選定の支援の 슬라이ド抜粋



## インターンシップ学内事前研修（H18年7月11日）の概要

昨年度に引き続き、4年生のうちでインターンシップに参加するすべての学生を集め、インターンシップの事前研修会を行った。今年度からは年間予定として年度当初から日程を決めていたため、スムーズに開催することができた。この研修会のためのポスターを図D-1に、当日の様子を写した写真を図D-2、D-3に。また、当日に使用したスライドの抜粋を図D-3に示す。

この研修の目的は、スライドにもあるように①受け入れ機関への感謝の気持ちを持つこと、②インターンシップへの学生の取組に関する積極性を喚起する、③安全意識と守秘義務の徹底、④手続きの確認である。4年生に対しては、これ以外にクラス担任からの指導もある。また、インターンシップに参加する専攻科の学生も、必修科目「工学倫理」による教育と、研究指導教員の個別指導という指導を受けている。このように、インターンシップに関してどの学生も少なくとも二重の指導を受ける体制ができている。

**インターンシップ(学外実習)に参加する本科生へ**  
**インターンシップ(学外実習)事前研修について**

平成19年7月5日  
沼津高等学校 ナレッジ推進担当

**下記要領でインターンシップ(学外実習)事前研修を行います  
ので、該当者は集まってください。**

記

対象： インターンシップ(学外実習)に参加する本科生  
日時： 7月11日(水) 16:30～  
会場： 第1棟聴覚教室  
内容： ○ 概要説明(望月礼教員)  
○ 質疑応答

その他： 1. インターンシップ(学外実習)受講者は事前研修受講が必須です  
2. 該当者は担任に決められた期日までに  
備蓄保送料¥250全額に支払ってください  
3. 該当者がどうしても出られない場合、事前に担任に申し出ること  
(5年生で研究に関係したものは、学研指導教員にも申し出る)  
以上

**学外実習(インターンシップ)  
事前研修**

- ・これからの予定
- ・技術者倫理
- ・学外実習で守るべきこと
- ・いってらっしゃい

2007.7.11(水) 16:30～  
対象：学外実習に行く学生  
ーインターンシップ推進担当ー

図 D-1 ポスター



図 D-2 当日の写真(1)

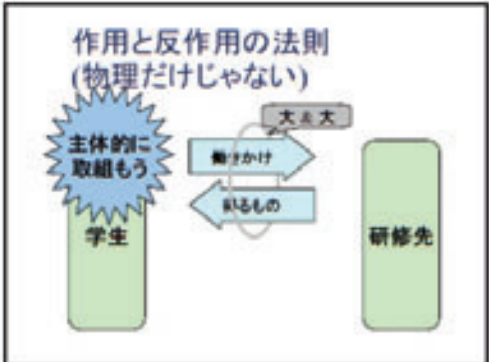


図 D-3 当日の写真(2)

### これからの予定

企業	学校	学生	過去、現在、未来
		○	3年次2月、先輩の報告を聞く
○→	○→	○	募集要項の提示・閲覧
○	→○	→○	希望の表明、受入先決定
		○	事前研修(本日ぶん含む)
○		→○	学外実習(インターンシップ)
○→	○	→○	評価案(受入先)、報告書(学生)
		○	報告会(対象:同級生、下級生)
		○	評価点の提出

- ### 実施内容について
- 受入先によって千差万別なので、一概に言えない。
  - 「社会に向向くという貴重な体験」という点は誰にでも共通する。
  - 受入先にとって、学生受け入れは大仕事である。感謝の気持ちを持って臨もう(学校⇒人事課⇒現場(複数)、受入計画)



- ### 機密保持(守秘義務)の範囲
- 秘密を守るのは当たり前。
  - 技術も、それ以外も、その場で知ったことは守秘。  
例:顧客情報・個人情報保護法  
例:何人の職員がその仕事をしているか。  
一人数は、会社の重要度を示す  
→実際の例:「第一研究部第三研究室」
  - 「社内秘密を知っているぜ、俺は漏らさないけど」と言うことも厳禁。  
→ライバルは「秘密のありか」だけでも知りたい
- ※会社のパンフレットやウェブの内容は隠せる

### 学外実習学生心得(学生便覧6. 学修・教科から)

1. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

2. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

3. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

4. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

5. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

6. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

7. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

8. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

9. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

10. 実習先(企業)のルールを厳格に守る。安全・機密保持に努める。実習先から指示された作業を正確にこなす。

- ### いってらっしゃい
- ほとんどの先輩が「ためになった」と実感。  
→ 受入先に感謝の気持ちで、積極的に臨み、自分の目で何でも吸収してこよう。
  - 監督者の指示に従い、安全・機密保持に気をつけて。
  - 必要なところへの連絡・提出物を怠らない。

図 D-4 当日のスライドの抜粋

今年度から、学校の年間予定の中にインターンシップ体験談が組み込まれるようになりました。これは上級生から下級生へと良き伝統を伝えることを目的としたもので、例年インターンシップを体験した専攻科の学生1名と、各科から4年生1名ずつを講師に迎えて行うものです。3年生の参加は義務ではありませんが、200名収容できる会場（第一視聴覚室）にほぼ満員に近い人数が集まり、熱心な講演・聴講が行われました。演者の共通の結論は、インターンシップは「貴重な体験だった」ということでした。

図 E-1 には当日にむけてのポスターを、図 E-2 ～ E-5 は当日の写真を示します。

**3年生へ**

**インターンシップ説明会について**

平成20年1月28日  
沼津高専 教務担当 インターンシップ推進係

最近注目されている「インターンシップ」について、下記の日程で説明会を行います。キャリア教育\*に直結する特別な科目ですからこの機会に内容をよく理解し、新年度に備えて下さい。

**記**

**対象：** 3年生  
**日時：** 2月6日（水）16：35～ （55分程度）  
**会場：** 第1視聴覚教室  
**内容：** ○概要説明  
 （今年度参加した学生のアンケート結果を中心に、概要を説明——望月孔教員）  
 ○今年度参加学生の体験談  
 （専攻科1名、各学科1名。それぞれ約5分程度ずつ）  
 ○質疑応答

**以上**

\*「キャリア」とは「個人が生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連続及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」  
 （文部科学省 キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議による）

**インターンシップ概説** （以下の文章は、学生実習やシラバスや報告会資料を参考したものです）

- ・ インターンシップは夏休みに1週間又は2週間かけて企業等で就労体験をする教育であり、沼津高専では学外実習という科目の一つの形態として扱われる。1週間当たり1単位になる。  
 なお、大学での研修等も学外実習として認められている
- ・ その内容は様々であり派遣先ごとに異なる。共通することは、事前の学内の研修・研修中の日報等提出・事後の学校への報告書提出等である。（不十分なら単位ならないことがある）
- ・ 報酬を求めないものである（アルバイトではない。通勤代程度はもらえることがある）
- ・ 苦しいこともあるが、「現場を通じた工業技術の体得、労働観・職業観の育成、学問の実践的な意義の認識、実際の就職活動の動向を理解する」等、学生にとって価値のある科目である

3年生以外で希望される場合事前に望月孔に御相談下さい。（会場の都合でお断りすることもあります）

図 E-1 当日に向けたポスター



図 E-2 当日の写真(1)



図 E-3 当日の写真(2)



図 E-4 当日の写真(3)



図 E-5 当日の写真(4)

当日報告した学生と、その要旨は次のようなものでした：

- M4 学生：「フローシートやタイムチャートといった実務体験を通して、工場の実際を学んだインターンシップ」
- E4 学生：「複雑な設備の保守・管理や、次世代技術を学ぶことを通して、社会人としての立場や、行動への責任を学ぶ良い体験になったインターンシップ」
- D4 学生：「センサ開発の一端を担う機会をもらい、特性評価に励んだインターンシップ」
- S4 学生：「ソフトウェア開発会社における、プログラミングではないソフトウェア開発を通して、誰が見ても分かりやすい成果物を作ることと、マニュアルのない作業の大変さを学んだインターンシップ」
- C4 学生：「就職活動の第1歩として捉えて、学習意欲の向上・高い職業意識の育成・自己の発見・責任感や自立心の醸成という目的を果たすために参加し、日々の学習・徹底した安全対策・能動的に動くことの大切さを学んだインターンシップ」
- 専攻科学生：「共同研究を推進するため企業の研究所と大学院に通い、研究を進めるとともに、積極性やコミュニケーション能力の大切さを再認識した、インターンシップ」

質疑の時間には、一緒に聴講した教員からのコメントもありました。

他で記載しなかった、インターンシップ関連の動きについてまとめます。

日付	概要
通年	<p><b>インターンシップの直接の指導</b>            主に4年生の担任がクラス内の学生に対して指導を行っています。この報告書では特にそれらについて記録を残していませんが、通常は以下の仕事を行っています。なお、これらの項目のうちの幾つかは、学科全体で取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス内ガイダンス</li> <li>・ 希望学生に応じて企業への受入可能性の確認</li> <li>・ 希望者の行き先決定</li> <li>・ 学内事務担当者への事務依頼</li> <li>・ クラス内事前教育</li> <li>・ (必要に応じて、実施前の受入先訪問)</li> <li>・ 実施中の受入先訪問</li> <li>・ 学生からの報告書受領</li> <li>・ クラス内報告会の開催</li> <li>・ 学科内へ報告書提出</li> <li>・ 成績付け</li> <li>・ 次回担当者への引継ぎ資料作成</li> </ul> <p>なお、平成 16 年度の報告書は、各学科の記録を集めたものです。その報告書からも直接の指導の様子が分かります。</p>
4/4	<p><b>平成 19 年度担当者打合せ</b>            出席：第 4 学年学級担任、本科インターンシップ推進担当、専攻科インターンシップ担当、事務担当（兼任もあるため、出席者数は 8 名ではない）            確認事項：今年度インターンシップの進め方について            議題：・実施後のお礼について → 礼状を送る担当は、指導担当教員とする            ・保険について → 担任にもご協力をお願いします。            ・受入先から見て混乱がないか            → 本科と専攻科の違いをなるべく少なく            → 受入先について最初に連絡した教員が、その後の連絡も行う</p>
6/4	<p><b>本科の「実習実施証明書」の変更について</b>            4/4 の会議の結果を受けて、本科の実習実施証明書を、専攻科のそれと似た形に変更するための素案を作成した。</p> <p>後に、この素案を基にした形式が、今年度の本科の書類として使われるようになった。</p>
6/28	<p><b>インターンシップ受入企業・大学等説明会(静岡市産学交流センター(ベガサート), 静岡県経営者協会主催)</b>            首題の説明会に望月教員が参加した。内容は以下の通りである</p> <p>第 1 部 基調講演            「有意義なインターンシップにするために (仮題)」            経団連・事業サービス本部 新規事業担当 グループ長 岩松かほる氏</p> <p>第 2 部 名刺交換・意見交換会</p> <p>沼津高専と直接の関係が深い会社はそれほど多くないが、大学等はほとんど参加しているなど、インターンシップ推進が社会的に大きく注目されているということは良く分かる。</p>

日付	概要
11/26	<p><b>平成 19 年度インターンシップ推進フォーラム(学術総合センター, 文部科学省主催)</b>  このところ、年度末に行われることが多かった同フォーラムが、今年度は 11 月に行われたので、望月教員が参加した。  事例報告は、大学や大学院によるものがほとんどであり、直接的には高専との関連は深くない。しかし、インターンシップ推進が社会的に大きく注目されているということは良く分かる。</p>
1/30	<p><b>教員会議</b>  学内のインターンシップの状況を説明した。まとめのスライドは、以下のとおり。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生, 受け入れ機関, 学校の相互理解の下に行われる学生教育である。</li> <li>・ 学生たちは, 非常に多くのことを学ぶ。ただし, 考慮すべき点が多い。</li> <li>・ 今後とも, 皆様の御理解とご協力をお願いします。</li> </ul> </div>
1/31	<p><b>平成 19 年度インターンシップ反省会</b>  出席：第 4 学年学級担任、本科インターンシップ推進担当（新・旧）、専攻科インターンシップ担当、事務担当、主席可能な第 3 学年学級担任  インターンシップの状況を上げるとともに、問題点には改善策も考えた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○遅くになってから「参加したい」と言い出した学生に苦労した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→単位欲しさの, 単位不足の学生だった。</li> <li>→結局, 受入先選びも大変だったし, 行ってきて提出したレポートの質も悪かった。</li> <li>→ダメと言っても良かったのではないかと思った</li> </ul> </li> <li>○インターン担当者は外部との接触が多いので, 名刺を作ってもらえないか検討してほしい。</li> <li>○自分が受け持つクラスとしては, 期待したほどの人数は参加しなかった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→もっと宣伝を多くするべきだったと思う。</li> </ul> </li> <li>○プラザの利用については, もっと宣伝等考えたい。</li> <li>○自分が受け持つクラスとしては, 人数が少なかったが, 行った学生は良い体験をした。</li> <li>○他のクラスと希望が重なった時, どちらを学校から推薦するか, 決め方が問題である。</li> <li>○会社からの募集要項に対する学内締切日をもっと考えるべき。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→会社から学校に示された要項に締切日が設定されていても, 結果的に会社が先着順で受け付けていた例がある。そのため, 今年度の沼津高専からの問い合わせに対しては受け付けてもらえなかった。</li> <li>→提案としては, 例えば学内開示から 1 週間を締め切りとし, それ以降は先着順とする。</li> </ul> </li> <li>○学生指導をする際に, 3 年次までの学生情報も引き継ぐべきだった。</li> <li>○会社によっては, 昨年度とは実施の条件が大きく異なってしまった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→昨年度と同じ静岡市での実施と思って約束したところ, 名古屋だと言われた。</li> <li>→運賃を出してくれると言ってくれたが, 後払いとされ, 金銭的に参加が無理だった。</li> </ul> </li> <li>○大阪に視察に行ったが, たった 1 社のために, 大阪までの旅費を使いのはよかっただろうか?</li> <li>○自分が受け持つクラスでは, 22 名の参加だったが, 学科教員全員で手分けして会社を回った。</li> </ul>

次ページへ続く

	<p>前ページから続く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○インターンシップの学生受け入れは、(業種や会社によって異なるかもしれないが) 10万円/1日かかと言われている。こうした受け入れをしてくれるところに行くなら、「真剣に行きなさい」、「興味本位では許されない」と指導した。つまり、「就職希望の学生が、希望先に行くこと」を基本とした。 →これが、逆に学生にとって「進学希望者は行ってはいけない」と勘違いした学生もいたようである。</li> <li>○インターンシップの受け入れ可能企業の情報を、担任の間で共有することは、良かったと思うが、推薦する学生を決めるときなどについてももう少し細かい約束をしたほうが良いのでは。 →例えばC科は独特の学科であるから、C科と別の学科では行き先に差があると思われる。C科学科長がリクルートに来た会社と面談した縁で生じたインターンシップについて、他の学科の状況が出揃う前にC科の学生の希望を出しても良いのではないか。</li> <li>○インターンシップの際の学生の待遇情報について、学生に流すべきか →「教育のために行く」ということを考えると、待遇情報の流通は、却って待遇重視になるのでは。 →望月は、待遇情報をなくした企業情報</li> <li>○高専大会との兼ね合いは？ →高専大会に行く気があるなら、日程の重なるインターンシップには応募しては行けない。</li> <li>○インターンシップの単位数計算について (例えば8日の参加) →教務委員会に相談 (後に教務委員会に相談した結果、1日8時間として、9日は2単位、7日は1単位。今年度は8日は判断しないが、時間数で判断する)</li> <li>○インターンシップの出欠席による合否算について →自己都合による遅刻、欠席があった場合は、たとえ1日だったとしても、不合格にしたい。受入先が用意したカリキュラムをこなせないのだから。</li> <li>○加入する保険について、校長名の回答を求める受入先がある。 →フォームを作っています。(影島さん)</li> <li>○企業への連絡先について： →受入実績のある企業の連絡先は、事務が情報を持っています。(影島さん)</li> <li>○学内形式の履歴書について： →学生の連絡先を知るなどの目的で、学内形式の履歴書を用意している。これによって、事務手続きが、より進めやすくなる。(影島さん)</li> </ul>
3/6	<p><b>新年度にインターンシップ担当が予定される教員の会議</b></p> <p>出席：新年度にインターンシップ担当が予想される教員、本科インターンシップ推進担当、専攻科インターンシップ担当、事務担当 (兼任もあるため、出席者数は8名ではない)</p> <p>確認事項：新年度インターンシップの進め方について</p> <p>議題：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴書について → 履歴書は実施。形式はもう少し検討</li> <li>・担任間の連絡をもっと密にしたい → ELS 掲示板の利用</li> <li>・専攻科との連絡 → 専攻科長と相談する</li> </ul> </p>

(趣旨)

第1条 この規定は、沼津工業高等専門学校規則第13条第2項別表第2に定める選択科目のうち、学外実習について必要な事項を定める。

(学外実習の目的)

第2条 学外実習は、本校学生が、企業等(国又は地方公共団体を含む。以下「実習機関」という。)において、実習(実習機関の計画する研究開発に関する研修及び技術講習等を含む。)を通じ工業技術を体得することを目的とする。

(履修の時期)

第3条 学外実習は、原則として夏期休業中に履修するものとする。

(履修の手続き)

第4条 学外実習の履修を希望する学生は、別に定める期日までに、選択科目受講票を学科主任を経て校長に提出しなければならない。

(実習機関及び指導教員)

第5条 前条に基づき履修を許可された学生(以下「実習学生」という。)に係る実習機関及び指導教員は、学科主任の推薦に基づき校長が決定する。

(実習機関及び指導教員の推薦)

第6条 学科主任は、実習機関及び指導教員の推薦にあたって、次の事項を明記するものとする。

(1)実習学生 (2)実習機関の名称 (3)実習機関の所在地及び実習場所 (4)実習内容 (5)実習期間(実習時間を含む) (6)指導教員 (7)実習条件(宿舎、安全対策、保険等) (8)推薦する理由

2. 学科主任は、次の事項のいずれかに該当する場合はこれを推薦しないものとする。

(1) 著しく危険を伴うもの (2)アルバイトと紛らわしいもの (3)宿舎、交通費等学生の負担が著しいもの (4)就職活動の一部と見られるもの

(上記第(4)項は、「(4)就職活動の妨げになるもの」と変更することになっている)

(指導教員)

第7条 指導教員は、学外実習について次の事項を行う。

(1) 実習機関との連絡 (2)実習状況の確認 (3)実習中の事故に対する対応 (4)成績評価 (5)その他学外実習に関すること

(依頼)

第8条 実習機関への依頼は校長が行う。

(実習心得)

第9条 実習学生は、別に定める学外実習学生心得を守らなければならない。

(報告書)

第10条 実習学生は、実習終了後、実習報告書を実習機関を経て指導教員へ提出しなければならない。

(成績評価)

第11条 指導教員は、実習報告書及び実習機関の評価等により成績評価の原案を作成し、学科主任を経て校長に提出するものとする。

第12条 単位認定及び成績評価は、成績判定会議の議を経て校長が行う。

第13条 学外実習の単位は、1週間の基準作業時間を1単位相当とし、学科で定める単位数に相当する数の週以上を履修した者について認定するものとする。ただし、2学年にわたる実習を総合し単位を認定することはできない。

(その他)

第14条 この規定に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(附則)

1. この規定は平成4年12月1日から施行する。



学外実習（以下「実習」という）は企業等において実際の工業技術を体得するため、専門課程の一環として履修するものであり、実習に従事する学生はこの心得を守らなければならない。

- 1) 学生は、この心得のほか必要な事項、細目について、実習開始前に学外実習指導教員の指示を受けること
- 2) 学生は、実習先の監督者の指導を受けるとともに、次に掲げる事項を守り、実習の目的を十分に達成するよう心がけること。
  - (1) 規律
    - ① 出退勤時間、休憩時間を守ること、無断で欠勤、遅刻、早退等は絶対にしないこと。
    - ② 社内規律、作業内規等の規則に従うこと。
    - ③ 学生として良識ある行動をとり、礼節を守ること。
    - ④ その他社内秩序を乱さないよう留意すること。
  - (2) 社内機密保持
    - ① 無断で設備、製品、図面等社内の写真撮影をしないこと。
    - ② 無断で指定以外の場所に立ち入らないこと。
    - ③ 許可なく、製品、研究、文献、ソフトウェア、図面、談話等を社外に漏らさないこと。
  - (3) 安全保持
    - ① 監督者の指示・説明に従い、独断で作業をしないこと。
    - ② 実習先の作業心得、安全心得をよく守り、細心の注意を払い、事故を起こさないよう心がけること。
    - ③ 万一、事故又は異常事態が生じた場合は、直ちに、監督者に報告するとともに、すみやかに指導教員に連絡すること。
  - (4) 作業態度
    - ① 監督者の指示に従い、独自の行動はとらないこと。
    - ② 実習先の社員等に対しては、努めて謙虚な態度で接すること。
    - ③ 必要以外の設備等には手を触れたりしないこと。
    - ④ 実習期間中は、毎日、作業の終了を監督者に報告すること。
  - (5) 用具の使用
    - ① 無断で社内の用具を使用しないこと。また、使用後は必ず元の場所に返しておくこと。
    - ② 許可なく物品の搬入・搬出をしないこと。
- 3) 学生は、実習期間中、常に指導教員と連絡を保つとともに、実習内容の変更があった場合は、速やかに指導教員に報告すること。
- 4) 学生は、実習終了後、実習報告書を実習先に提出するとともに、すみやかに経過を指導教員に報告すること。

インターンシップ窓口  
沼津工業高等専門学校 学生課 教務係  
email : [kyoumu@numazu-ct.ac.jp](mailto:kyoumu@numazu-ct.ac.jp)  
電話 : 055-926-5733  
FAX : 055-926-5882  
〒410-8501 沼津市大岡 3600